

平成二十六年 度 学 力 検 査 問 題

国 語

(九時二十五分～十時十五分)
(五十分間)

受検番号	第	番
------	---	---

注 意

1 解答用紙について

- (1) 解答用紙は一枚で、問題用紙にはさんであります。
- (2) 係の先生の指示に従って、所定の欄らん二か所に受検番号を書きなさい。
- (3) 答えはすべて解答用紙のきめられたところに、はつきりと書きなさい。
- (4) 解答用紙は切りはなしてはいけません。
- (5) 解答用紙の*印は集計のためのもので、解答には関係ありません。

2 問題用紙について

- (1) 表紙の所定の欄に受検番号を書きなさい。
 - (2) 問題は全部で五問あり、表紙を除いて十二ページです。
- 印刷のはつきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(25点)

小学校五年生の喜樹は、代々林業を営む大沢家に生まれ、父の正彦が林業を継がなかつたため、祖父の庄蔵から跡継ぎとして期待を受けている。

喜樹は、庄蔵から百年杉伐採の見学に誘われ、同行を希望した。見学には喜樹の姉の楓も加わったが、伐採には危険が伴うため、両親も付き添うことになった。冬休みのある朝、喜樹たちは、庄蔵と木こり職人の忠一(つんつあん)、清次(せいちゃん)とともに山へ向かった。

百年杉が、ずんとそびえていた。

空を指すことだけを考えて生きてきたかのように、太い幹がまっすぐに伸びている。

喜樹は、木肌に触ってみた。かさぶたのような茶色い木の皮は、思いのほかしっとりとしている。内側から手の平をぐっと押し返されるような感触に、喜樹はハッとした。

(百年杉……、こいつは、確かに生きている！)

「喜樹、そっち側から手をよこしてみて。」

楓が杉に抱きつくように両腕を回した。

「ほら、はやくー！」

① 楓の声にせつつかれ、喜樹も手を伸ばした。

(うわあ、すげえ太い。そのうえ、ごつごつしてすげえかたい！)

喜樹は、(おれが百年以上を生き抜いた証しを覚えておけ！)と、杉の大木から自分の両腕と腹全体に、刻印されているような気がした。

庄蔵が、せいやんとつんつあんと並んで、百年杉の幹の周りに立った。そのまま、木に向かってすっと手を合わせた。

楓が喜樹の横腹を突き、「手を合わせる。」と唇を動かした。

喜樹は、自分まで神妙な姿をすることが、気恥ずかしかった。けれども、その場に漂う神聖な気配に押され、楓にならってそっと手を合わせた。

目を開くと、せいやんが、閉じた唇にぎゅっと力を込め、腕組みをして杉を見上げているのが見えた。

楓は、気持ちが高揚したように、上ずった声で喜樹にささやいた。

「見て、ぞくぞくするよ。さすが木こり職人だね。どうやって木を伐るか、イメージしてるんだよ。」

② 喜樹は、思わず息をのんだ。ひとり、静かに考え込むせいやんは、いつもよりもひとまわり体が大きく見えた。百年杉を伐り倒すという仕事の大きさが、喜樹にも伝わってくる。

つんつあんと庄蔵が、杉の枝先や、周りの木の間隔を指差し確認しながら、真剣な表情で相談を始めた。

ブルルルルブンブン。

※ 離れていても、チェンソーの音が鼓膜を激しく震わせる。

「ここが伐採の醍醐味だ。喜樹も、『ツル』という言葉覚えておくといいぞ。せいやんは、つんつあんの少し高めを切っているだろう？一度に切ったら木はとんでもない方向に倒れてしまう。だから、追い口と受け口の間に、『ツル』という間隔を残して、ぎりぎりまで木を繋ぎ止めておくんだよ。」

喜樹はぎよっとして振り返った。声の主は正彦だった。

「ツルのあつかいひとつで木の倒れる方向が決まる。ここからは、せいやんの職人技だなあ。」^③

「すごいなあ。父ちゃんも、山にくわしかつたんだ。」

「本でちよっと読んだだけさ。」

正彦は、力なくほほ笑んだ。
その間に、せいやんが何度か足場を変えながら、太い幹を切り進んでいった。一旦チェンソーが止まったところで、つんつあんが、腰の袋から小さな楔を取り出すと、斧を右手でつかんだ。

「あれ？ 斧で木を伐るの？」

「こつちに来てごらん。あの斧は、ヨキと呼ばれているんだよ。木を割ったり枝を切ったりと、山では大活躍する道具だ。楔を打ち込むときには、ああしてハンマーの代わりにもなる。」

正彦が、自分の前に喜樹を立たせ、つんつあんの手の中のヨキをまっすぐに指差した。

つんつあんが大きな楔を追い口にぐつと差し込み、ヨキを振り上げた。カーンカーンと音を立て、力いっぱい打ち込んでいく。

庄蔵が、待避所に向かって走ってきた。いよいよ杉が倒れるのだ。

杉がギギギとぶい音を立てながらゆっくりと傾き始めた。

喜樹には、目の前の光景が、まるでスローモーション映像のように見えた。

バキバキメキメキというけたたましい音が、山の空気を切り裂いていく。

折れた杉の小枝が、ばらばらと火花のように散っていく。

（あぶない！）

心の奥で、危険を知らせるアラームが鳴り響くのを感じて、喜樹は思わず、正彦の腕にぎゅっとしがみついていた。

百年杉は、木立の隙間を、ちようどねらつたように倒れ込んでいく。根元がぱっくり開き、切り口が白い円の形になって目に飛び込んできた。

ズドーン！

すさまじい音が山全体を揺らし、木の根元が地面を打って何度か跳ね返る。地面から伝わってきた振動が、喜樹の体をぶるぶると震わせながら頭のとっぺんまでかけ抜けていった。

「おうー！」

「おうー！」

そこにいた皆が、まるで申し合わせたように、いっせいに声を上げた。

喜樹は、自分の体がかすかに震えているのを感じた。

「地響きすごかったよね。これが、百年の重みなんだよね。」

楓が目を輝かせて喜樹を振り返った。

「う、うん……。」

喜樹は、そう言うのがやっとだった。

（木を倒すって、めちゃくちゃ、すごいことなんだな……。）

喜樹は興奮が冷めずに、しばらくの間頭がぼーっとしていたが、つんつあんのOKの合図で、倒れた杉に歩み寄った。

折れた枝から噴き出した杉の香りが、ふわっと顔を打つ。

せいやんは、切り株のまわりの木屑を手で払った。

喜樹の目が、白い切り株にとまった。

「あれ？ 切り株って、平じゃないんだね。」

切り株の表面は段々になっていて、境がぎざぎざに毛羽立っている。

せいやんは、喜樹の言葉がよほど面白かったのか、白い歯を見せて笑った。

「ハハハ、何もわがんねえと、切り株はスパッとまっ平になるもんだと思うんだべな。この低い方が受け口で、高い方が追い口だ。ほさほさになっていく境がツルだ。木が倒れるときにすごい音がするべ？ あれはツルがちぎれて折れる音なんだわ。」

「そうなんだ！」

喜樹は大きくうなずいた。正彦が教えてくれた木の伐採方法と、目の前の切り株、そして耳に残るメキメキという音が、パズルをびたりとはめ込んだように合わさった。

つんつあんときやんが、メジャーで杉の直径を測っていく。

「根元が一メートル十センチ。樹高約四十メートルってとこかな。」

「これは、目の正直な上物だ！」

つんつあんは、木目をさすりながら喜色満面だ。

喜樹も、木目のどこが正直なのかと目を凝らす。

庄蔵が杉の切り口を指差し、教えてくれた。

「中心の年輪は間隔が広いけれど、途中から幅が狭くなっているのがわかるか？」

「うん！」

たしかに、年輪の幅は、十年目辺りから細くなっている。

「年輪を見れば、この杉が十歳のときから、先代たちが、枝払いをして手入れしてきたことがわかるんだ。枝払いすれば、節がなくなるだけでなく、目がしまって丈夫で美しい材になる。百年も前の先代たちの仕事を、今こうしてわしらががんばるってことだ。」

「すごいね、そんなこともわかるんだ。」

喜樹は、山に流れてきた時間の長さに、圧倒されるばかりだった。

だが一方で、そんなに長い間手をかけ守られてきた杉が、たった今倒されてしまったことが、なんともあつげなく、あわれにも思えてきた。

「百年以上もかけて育てた木を伐ってしまうなんて、なんだか、もったいないね……。」

すると庄蔵が、喜樹が思わずもらした言葉を、ぴしゃりと打ち消した。

「いいや、ちがう。この山は人の手で代々作りあげてきた山なんだ。伐られた木も、家具になり家の材になって、そこからまた新たに、何十年と生きていくんだぞ。伐って使うことで木が循環し、山として成り立っていくんだ。」

「ほだよ、喜樹ちゃん。このあとにはまた杉の苗を植える。また新しい木が百年かけて育っていくんだ。それが山の生業^{なまわざ}ってもんだ。」

せいやんは、地面にどつかとあぐらをかくと、切り株の木肌をなでた。

「この山では、この杉が最後の大物だったな。あとは、おれのおやじが戦後に植えた木が育つのを、じっくり待つこった。」

庄蔵は、そう言うとき喜樹の顔を見た。

——今度はお前が山を育てる番だぞ。

⑤ 喜樹には、庄蔵の目が、そう言っているように思えた。

急に目の前の山が、ずんと自分におおいかぶさってくるようで、息苦しい感じがした。

(堀米薫著「林業少年」による。一部省略がある。)

(注) ※チェーンソー……チェーンソーのこと。木材を切断する機械。

※追い口……樹木を伐採するとき、木を倒そうとする方向の反対側に入れる切り口。

※受け口……追い口とは反対側の、木を倒そうとする側に入れる三角の切り口。

※楔……堅い木や鉄でV字形に作った、物を割ったり広げたりするための道具。

問1 ① 楓の声にせつつかれ、喜樹も手を伸ばした。とありますが、百年杉に両腕を回しているとき

の喜樹の心情を説明した文として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(4点)

ア 直接百年杉の木肌に触れ、そのたくましさで生命力を体全体で感じている。

イ かさぶたのような木の皮の、思いのほかしっとりした感触を手の平で感じている。

ウ 楓と一緒に百年杉に抱きつき、山に対する姉の強い思いを感じている。

エ 百年以上生きてきた大木が伐り倒されてしまうことに疑問を感じている。

問2 ② 喜樹は、思わず息をのんだ。とありますが、このときの喜樹の心情を、次のようにまとめました。空欄にあてはまる内容を、二十五字以上、三十五字以内で書きなさい。(6点)

喜樹は、楓のささやきを聞き、腕組みをして杉を見上げているせいやんの体が、

25
35
に気づいた。

問3 ③ ここからは、せいやんの職人技だなあ。とありますが、「せいやんの職人技」の結果が、最もよく表れている一文を本文中から探し、そのはじめの六字を書き抜きなさい。(4点)

問4 ④ 庄蔵が、喜樹が思わずもらした言葉を、ぴしゃりと打ち消した。とありますが、次は、庄蔵が喜樹の言葉を打ち消した理由をまとめたものです。空欄にあてはまる内容を、三十字以上、四十字以内で書きなさい。(6点)

庄蔵は、人の手で代々作りあげてきた山では、木は

30
40
ことを、喜樹にわかって

ほしいと考えたから。

問5 ⑤ 急に目の前の山が、ずんと自分におおいかぶさってくるようで、息苦しい感じがした。とありますが、このときの喜樹の心情を説明した文として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(5点)

ア 喜樹は、百年杉が伐られ、最後の大物がなくなった山を、どうやって育てていこうかと、希望に胸をふくらませている。

イ 喜樹は、代々の職人たちの仕事や山に流れてきた時間の長さを知り、山を受け継ぎ育てていくという仕事の重さを感じている。

ウ 喜樹は、庄蔵から跡継ぎとしての期待を受けていたものの、林業について自分から知らうとしなかったことを悔やんでいる。

エ 喜樹は、杉の伐採作業がいかに危険を伴うかを知り、これまで親しみを感じていた山が、急に遠い存在になった気がしている。

2 次の各問いに答えなさい。(22点)

問1 次の——部の漢字には読みがなをつけ、かたかなは漢字に改めなさい。(各2点)

- (1) 厳密な審査を行う。
- (2) 国から県へ管轄を移す。
- (3) 岩かけに魚が潜む。
- (4) 文学作品のヒョウロンをする。
- (5) ヒタイに汗して働く。

問2 次の――部と――部の関係が適切になるように、――部を書き直しなさい。(3点)

私が勉強をするのは、夢をかなえるのに必要な学力を身につけたい。

問3 次の――部の動詞の活用形が他と異なっているものを、ア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

メロスは起きてすぐ、花婿の家を訪れた。そうして、少し事情があるから、結婚式を明日にしてくれ、と頼んだ。婿の牧人は驚き、それはいけない、こちらにはまだなんの支度もできていない、ぶどうの季節まで待つてくれ、と答えた。メロスは、待つことはできぬ、どうか明日にしてくれたまえ、とさらに押しして頼んだ。

(太宰治著『走れメロス』による。)

問4 次の――部と同じ意味で「長」が使われている熟語を、あとのア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

彼の長所は、人に親切なところだ。

ア 成長 イ 市長 ウ 延長 エ 特长

問5 Aさんの学級では、ことわざや慣用句、故事成語などについて調べ、話し合いを行いました。次のAさんとBさんの会話を読んで、空欄Ⅰにあてはまる語句を、漢字二字で書きなさい。また、空欄Ⅱにあてはまる内容として最も適切なものを、あとのア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

Aさん「ことわざや慣用句、故事成語などを調べると、同じ語句がいろいろな言葉の中で使われていることがわかりました。たとえば、「Ⅰ」の道も一歩から」、「悪事Ⅰ」を走る」、「Ⅰ」眼」などには、同じ語句が使われています。」

Bさん「本当ですね。Ⅰ」は、非常に(Ⅱ)を表す語句ですが、ことわざや慣用句、故事成語などの中で広く使われているのですね。」

ア 遠い距離 イ 狭い空間 ウ 遠い未来 エ 短い年月

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(25点)

私たちは私たちの経験を、たとえば「チューリップの花が咲いた」、あるいは「空が夕日で赤く染まった」というように、「主語＋述語」の形で言い表します。このように判断の形で表現しますと、どうしても、まず「チューリップの花」や「空」という「もの」があって、それにかくかくしかじかの変化が起こった、という印象を与えます。

空が夕日で赤く染まるのを見るという経験は、私がそこに居あわせてはじめて成立するものです。単なる「もの」の変化・運動ではありません。空が赤く染まるということを私は、その場に居あわせて経験しているのです。この経験は、私と「もの」が一つになったところで生じていると言ってもよいでしょう。ところが、それを「空が赤く染まった」と表現しますと、出来事が「もの」のほうへ押しやられてしまいます。経験している私が排除され、ただ単に「もの」にかくかくしかじかの変化が生じたということが言い表されるだけになってしまいます。

言葉はもともと「もの」を言い表すのに適した構造をもっているとと言ってもよいと思います。生起している「こと」から必要な部分だけを抜き出して、「もの」とその変化という枠組みのなかにそれを押し込むことで言語表現が成立するのです。そうであれば、言い表されたものは当然、「こと」から離れてしまいます。経験と言葉とのあいだに隔たりが生じてしまいます。そのような意味で、言葉がそのまま経験であるとは言うことができません。

このことを踏まえた上で、いくつかのことを付け加えたいと思います。いまも言いましたように、言葉は、私たちが直接経験している事柄を、一つの枠のなかに押し込めて表現します。そのために言葉には必ず事柄の抽象化が伴うのです。しかし他方、言葉と私たちの経験、あるいは「こと」とのあいだには積極的な関係もまた存在します。

言葉には大きく言って、二つの働きがあります。一つは、ものをグループ分けする働きです。たとえば、これはリングである、これはミカンである、これは青い、これは赤い、等々と「もの」を区別し、グループに分けていく働きです。ここでは「もの」だけが問題になっています。グループ分けするときには、いま目の前にしているリングの独特の赤い色とか、それ独特の味、あるいは私がそれをどのように見ているかといったことは問題にされません。むしろそのグループに共通の性質で個々のものを一まとめにすることがその場合の唯一の関心事です。

他方、もう一つの働きとして、言葉は「こと」を喚起する力をもっています。もちろん言葉は、これまででも言いましたように、「こと」をそのものとして表現することはできません。言葉はバラの花の微妙な色あいや、リングの微妙な味を表現し尽くすことができません。しかし、たとえばローテローゼという品種の名前を挙げただけで、それを知っている人のなかに、その気品あふれる美しさをありありとイメージさせることができます。

「ローテローゼの赤」と言うとき、その「赤」は単に色の一つを言い表すだけの言葉ではありません。ローテローゼ独特の美しい陰影を伴った赤色を想起させます。それには、辞書に記された平均的な意味を超えた「ふくらみ」があると行ってよいでしょう。言葉は、言葉による凝固作用によって変質をこうむる以前の生きたものを、その背後にもっているのです。

③ 私たちの具体的な経験のなかで使われる言葉はすべて、背後にこの「ふくらみ」をもっています。「赤い」という言葉は、そのときどきに見たものの独特の色あいをそのうちに含みながら語られます。もちろん私たちの日常生活のなかでは、その「ふくらみ」がつねに主要な関心の対象になるわけではありません。それは多くの場合は「剰余」にすぎません。しかし、美的な経験の現場では、むしろそのほうが主役となり、言葉のほうが「剰余」になります。「赤い」という言葉ではなく、言葉に

なる以前のバラの花の色あい私たちの全関心を占めるのです。

その場合でも、言葉がまったく不要なわけではありません。簡潔な言葉でかまわないのですが、それによって「ふくらみ」へと目を向けるということが生じます。「ふくらみ」を共有する人のあいだでは、言葉は多くのことを語ります。たとえば、梅雨の時期、雨のなかで咲くあじさいの花には独特の美しさがあります。それを知っている人のあいだでは、ごく簡単な表現でもその美しさを伝えることができるのです。他方、その「ふくらみ」を共有しない人、雨中のあじさいを見たことのない人にその美しさを言葉で伝える場合のことを考えてみますと、言葉はその力を一挙に喪失します。いくら言葉を尽くしても、その美しさを伝えることはできません。

経験と言葉のあいだには、先ほど述べましたように、超えがたい大きな間隙があります。しかし、私たちはその「ふくらみ」を手がかりにして、この間隙を飛び越えることができます。たとえば詩歌は、そのような試みの一つの典型であると言えるでしょう。

言葉は「こと」をいきいきと喚起する力をもっていると言いました。詩歌はその力を利用して成り立っています。

たとえば松尾芭蕉(一六四四—一九四)に「行春を近江の人とおしみける」という句があります。一六九〇(元禄三)年に作られた句です。「奥の細道」の旅を終えた翌年ですが、芭蕉は春を琵琶湖畔で過ごしたようです。「去来抄」にこの句について弟子の江左尚白が語った言葉が引かれています。「近江は丹波にも、行く春は行く歳にも、振るべし」というものです。つまり、この句の「近江」「春」は「丹波」「歳」と言いかえてもよいと言いますが、しかしやはり「近江の人」というのがこの句の眼目だと言えるでしょう。丹波の人ではなく、近江の人と行く春を惜しんだということが、この句を成り立たしめていると思います。

暖かい春の光、その光をきらきらと反射する琵琶湖のさざ波、暖められてもうろうと霞む湖面、その先にある比叡や比良の山並み、そのうらかな情景のなかだからこそ、いつそう行く春が惜しまれるのです。この句はただ単に、行く春をたまたま近江の人と惜しんだという事実を詠んだものではありません。この句を読んだ人が、「近江の人」という言葉を軸にして、いま述べたような情景をありありと思い浮かべることができることに、この句の秀句たるゆえんがあると思います。

この句もそうですが、詩が用いる一つ一つの言葉は特別なものではありません。私たちが日常の会話で用いるものと同様、「もの」を言い表します。しかし、言葉の喚起機能を活かして、そこに「こと」の世界をくり広げていきます。④とくに俳句や短歌はごくわずかの言葉しか使いませんが、それを読む人のうちに限らない「こと」を喚び起こし、無限に大きな「こと」の世界を切り開いていきます。逆に言えば、それを読む人は、一つ一つの言葉を読みながら、その先に無限の「こと」を見ます。言葉を踏み越えて無限の「こと」の世界に参入すると言ってもよいかもしれません。そこに詩の力があります。

(藤田正勝著『哲学のヒント』による。一部省略がある。)

(注) ※近江……現在の滋賀県。

※「去来抄」……江戸時代に書かれた書物。

※丹波……現在の京都府中部と兵庫県北東部。

※ゆえん……理由。わけ。

問5 本文に書かれている内容と違うものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(5点)

ア 言葉に事柄の抽象化が伴うのは、言葉は私たちが直接経験している事柄を一つの枠のなかに押し込めて表現するからである。

イ 言葉で、あるものの美しさを伝える場合、「ふくらみ」を共有するかしないかで、伝わり方は異なる。

ウ 経験と言葉のあいだには大きな隔たりがあるが、詩歌の世界では「ふくらみ」を手がかりにして、その隔たりを超えることができる。

エ 日常用いられる言葉を活かして「もの」のイメージをつくり、新しい意味づけを行っていくところに詩の力がある。

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(……の左側は口語訳です。)(12点)

実綱が、伊予の守にてくだり侍りけるに、歌好む者にて、能因法師をぐして、誘い同行して

伊予にくだりて侍りけるに、その年、世の中日照りして、いかにも雨降らざりけり。 どうしても

その中にも伊予の国は、ことのほかに焼けて、国のうちに水絶えて、

飲みなむずる水だになかりければ、水に飢えて死ぬる者あまたありければ、守実綱、嘆きに思ひて、飲み水さへも

① 祈りさわぎけれど、いかにもしるしも見えざりければ、思ひわづらひて能因法師に、少しの効果もあらわれなかつたので

「神は、歌にめでさせ給ふものなり。三島の明神に、歌詠みてまゐらせて、雨祈れ。」和歌を賞美されるものであると聞いている

とせめければ、ことに清まはりて、いろいろの御幣に書きつけて、御社に参りて、心身を清めて

伏し拝みけるほどに、にはかに曇りふたがりて、おほきなる雨降りて、堪へがたきまで止まず。

天の川苗代水にせきくだけせあまくだります神ならばかみ
あの天上の天の川の水をせきとめて、この伊予の国の苗代水として下ろしてくださいませ。
もし三島大明神が、天上からこの伊予に天くだりなされた神ならば。

(「俊頼髓脳」による。)

(注) ※伊予の守……現在の愛媛県にあたる伊予の国の長官。

※守……ここでは、「伊予の守」のこと。

※三島の明神……伊予の国にある神社。ここでは、「三島大明神」のこと。

※御幣……神にささげるものの総称。

問1 傍線A～Cの主語の組み合わせとして正しいものを、次のA～Eの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

- | | | | |
|---|--------------------------|-------------------------------|--------|
| ア | A 実綱 <small>まねつな</small> | B 能因法師 <small>のういんほふし</small> | C 能因法師 |
| イ | A 実綱 | B 実綱 | C 能因法師 |
| ウ | A 能因法師 | B 実綱 | C 実綱 |
| エ | A 能因法師 | B 能因法師 | C 実綱 |

問2 ① 祈りさわぎけれど、とありますが、ここではどのようなことを祈っているのですか。次の空欄くうらんにあてはまる内容を書きなさい。(3点)

こと。

問3 ② わづらひて とありますが、この部分を「現代仮名遣い」に直し、ひらがなで書きなさい。(3点)

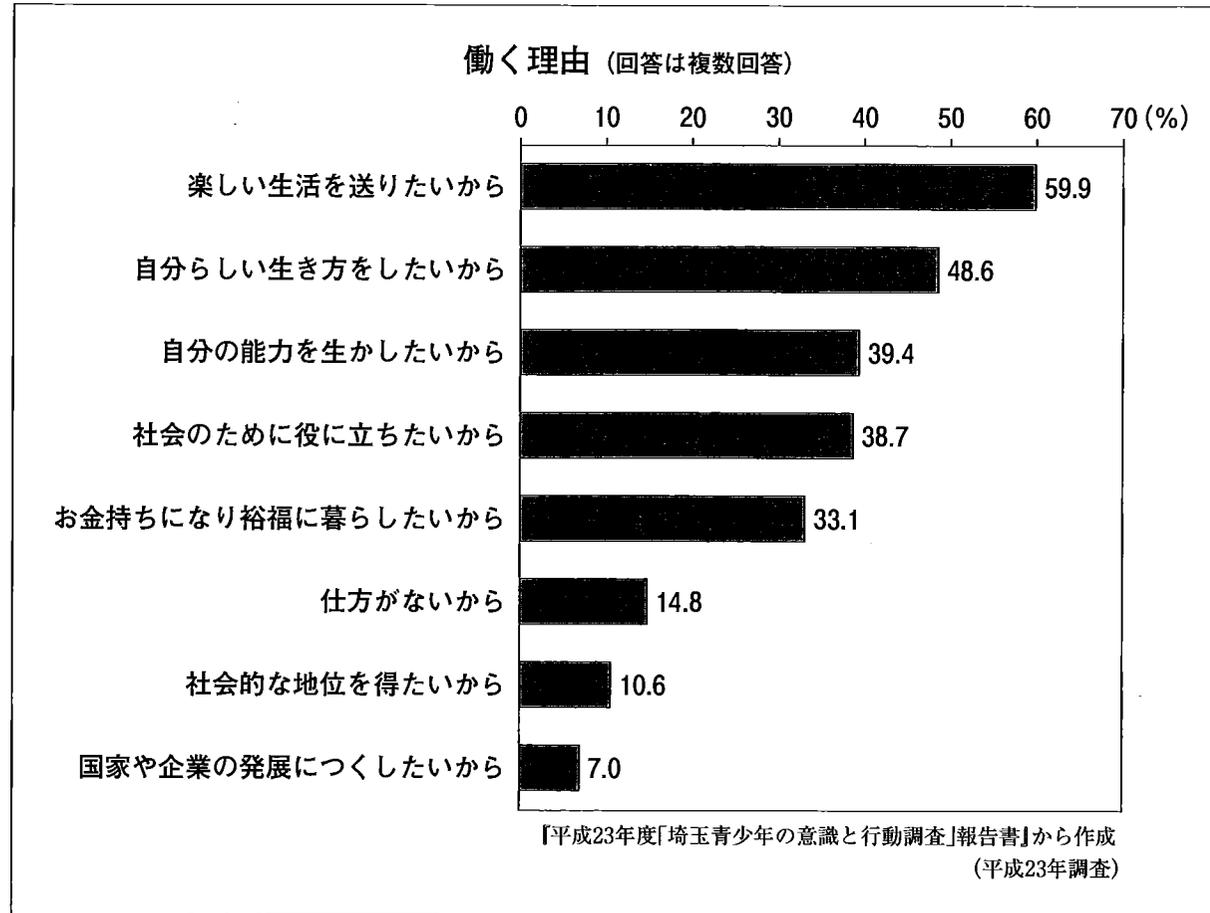
問4 次は、この文章を読んだあとの先生とSさんの会話です。空欄にあてはまる内容として最も適切なものを、あとのA～Eの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

Sさん「『古今和歌集』の冒頭 <small>ぼうとう</small> には、『やまとうたは、人の心を種として、よろづの言の葉とぞなれりける。』と書かれていましたね。」
先生「そのあとに、和歌は、目に見えない神々の心を動かし、男女を親しくさせ、勇猛な武士の心もやわらげる、と述べられていますよ。」
Sさん「そうですね。『古今和歌集』の冒頭もこの文章も、 <table border="1" data-bbox="808 1018 853 1125"> </table> について述べている点が共通しているのですね。」

- ア 和歌の伝統 イ 和歌の心情 ウ 和歌の起源 エ 和歌の効用

5

次の資料は「働く理由」について、県内の高校生を対象に調査し、その結果をまとめたものです。国語の授業で、この資料をもとに「働くこと」について、一人一人が自分の考えを文章にまとめることにしました。あとの(注意)に従って、あなたの考えを書きなさい。(16点)



(注意)

- (1) 段落や構成に注意して、自分の体験(見たこと聞いたことなども含む)をふまえて書くこと。
- (2) 文章は、十三行以上、十五行以内で書くこと。
- (3) 原稿用紙の正しい使い方に従って、文字、仮名遣いも正確に書くこと。
- (4) 題名・氏名は書かないで、一行目から本文を書くこと。

(以上で問題は終わりです。)

受検番号	第	番
------	---	---

平成26年度学力検査問題

数 学 (10時35分～11時25分)
(50分間)

注 意

1 解答用紙について

- (1) 解答用紙は1枚で、問題用紙にはさんであります。
- (2) 係の先生の指示に従って、所定の欄^{かん}2か所に受検番号を書きなさい。
- (3) 答えはすべて解答用紙のきめられたところに、はっきりと書きなさい。
- (4) 解答用紙は切りはなしてはいけません。
- (5) 解答用紙の*印は集計のためのもので、解答には関係ありません。

2 問題用紙について

- (1) 表紙の所定の欄に受検番号を書きなさい。
- (2) 問題は全部で4問あり、表紙を除いて6ページです。

3 別紙について

- (1) 別紙が1枚あり、問題用紙にはさんであります。
- (2) 所定の欄に受検番号を書きなさい。
- (3) この別紙は、計算したり、図をかいたりする場合に使ってかまいません。
また、問題4を考えるときに、切り取って利用してもさしつかえありません。

4 解答について

- 答えに根号を含む場合は、根号をつけたままで答えなさい。
- 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。

1 次の各問に答えなさい。(50点)

(1) $9a - 5a$ を計算しなさい。(4点)

(2) $12 \div (-2) + 1$ を計算しなさい。(4点)

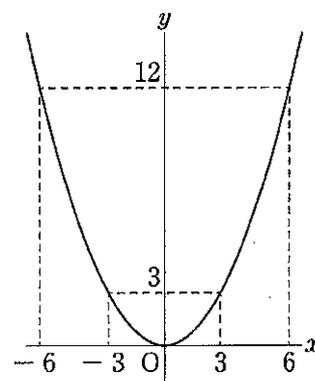
(3) $6\sqrt{7} - \sqrt{28}$ を計算しなさい。(4点)

(4) $x = 13$ のとき, $x^2 - 8x + 15$ の値を求めなさい。(4点)

(5) 2次方程式 $5x^2 - 9x + 3 = 0$ を解きなさい。(4点)

(6) 連立方程式 $\begin{cases} 3x - 2y = 7 \\ x + y = -1 \end{cases}$ を解きなさい。(4点)

(7) 右の図の曲線は, $y = ax^2$ のグラフです。グラフから, a の値を求めなさい。(4点)



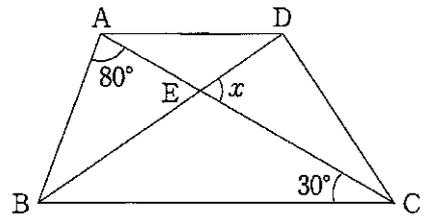
(8) 次の表は, あるクイズ大会に参加した40人全員の結果をまとめたものです。クイズの問題は, A, B, Cの3問ありました。正解のときに与えられた得点は, A, Bがそれぞれ1点, Cが3点で, 正解のとき以外は, 0点でした。3問のうち2問だけが正解だった人数を求めなさい。

(4点)

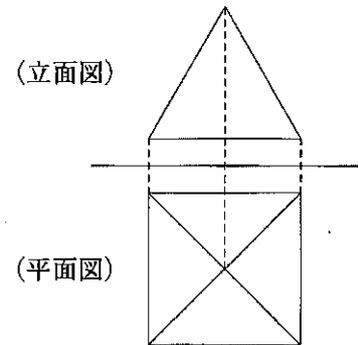
A, B, Cの得点の合計(点)	0	1	2	3	4	5	計
人数(人)	0	3	5	9	15	8	40

- (9) 右の図の四角形 ABCD は、 $AD \parallel BC$ の台形であり、線分 AC と DB の交点を E とします。

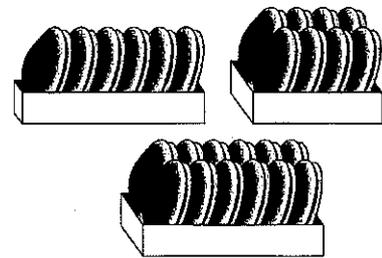
$AB = AD$, $\angle BAC = 80^\circ$, $\angle ACB = 30^\circ$ のとき、 $\angle DEC$ の大きさ x を求めなさい。(4点)



- (10) 右の図は、^{せいしかくすい}正四角錐の投影図です。この正四角錐の立面図は、1辺の長さが6cmの正三角形です。この正四角錐の体積を求めなさい。(5点)



- (11) ある菓子店では、どら焼きを箱入りで販売しており、6個入り、8個入り、12個入りの3種類があります。次のア、イに答えなさい。



ア 6個入りの箱と8個入りの箱の組み合わせで、どら焼きをちょうど34個買うには、6個入りの箱と8個入りの箱は、それぞれ何箱になるか求めなさい。(4点)

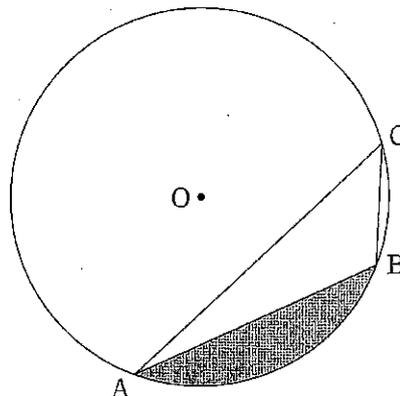
イ 6個入りの箱と12個入りの箱の組み合わせでは、どら焼きをちょうど34個買うことはできません。6個入りの箱の数を x 、12個入りの箱の数を y として、そのわけを説明しなさい。

(5点)

2 次の各問に答えなさい。(20点)

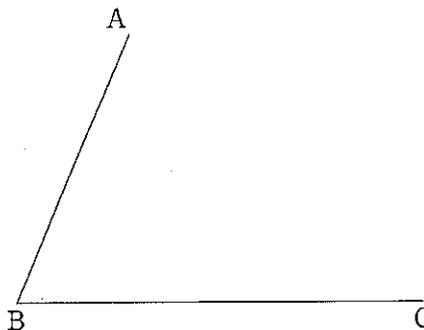
- (1) 右の図のように、点Oを中心とする円の周上に3点A, B, Cをとります。AB = 4 cm, $\angle CAB = 15^\circ$, $\angle ABC = 120^\circ$ のとき、図のかけ()をつけた部分の面積を求めなさい。

ただし、円周率は π とします。(5点)



- (2) 下の図のように、線分AB, BCがあります。 $\angle ABP = \angle CBP$ となる点Pのうち、点Cから最も近い点をコンパスと定規を使って作図しなさい。

ただし、作図するためにかいた線は、消さないでおきなさい。(5点)

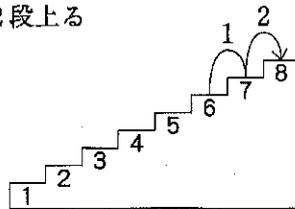


- (3) 下の段から順に1から8の番号をつけた階段があります。1から6までの目が出るさいころを投げ、奇数の目が出たときは、その目の数だけ1段ずつ階段を上り、偶数の目が出たときは、その目の数に関係なく1段だけ階段を下ります。

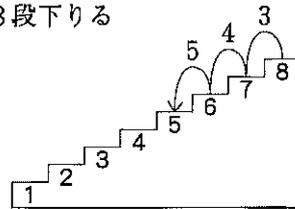
ただし、8番の段に達したときに、階段を上る数が残っていれば、8番の段から残っている数だけ1段ずつ階段を下ります。

例えば、6番の段にいるときに5の目が出た場合、2段上ると8番の段に達します。階段を上る数が3残るので、3段下りて5番の段に着きます。

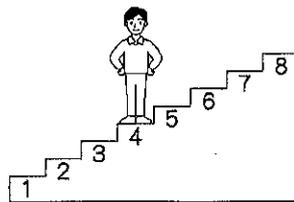
2段上る



3段下りる



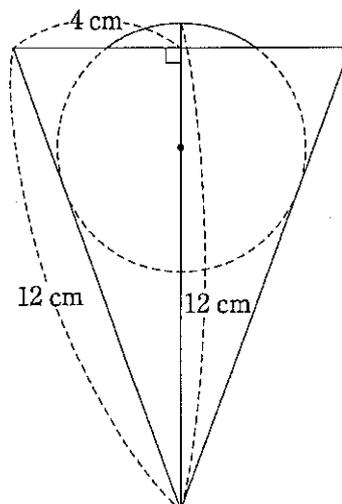
- いま、4番の段にいるAさんがさいころを2回投げて、ちょうど8番の段に着くさいころの目の出方は全部で何通りあるか求めなさい。(5点)



- (4) 右の図のように、円錐の容器の内側の面にぴったりつくように球を入れました。この円錐の容器の底面の半径は4 cm、母線の長さは12 cmです。このとき、この円錐の容器の頂点から球の最上部までの高さは、母線の長さと等しく12 cmになりました。下の図は、そのときの様子を表しています。この球の体積を求めなさい。

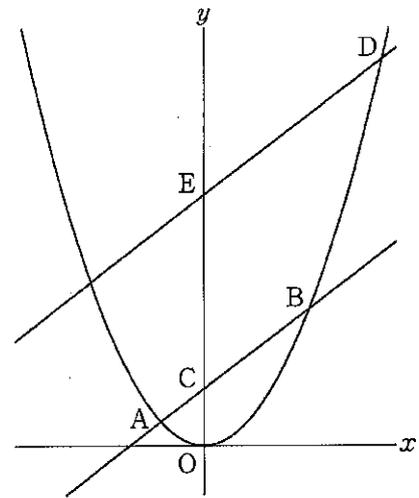
ただし、円周率は π とし、円錐の容器の厚さは考えないものとします。

(5点)



- 3 右の図で、曲線は関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフです。曲線上に、 x 座標が -1 , 4 である点 A , B をとり、直線 AB と y 軸との交点を C とします。また、曲線上に、 x 座標が 4 より大きい点 D をとり、点 D を通り直線 AB と平行な直線をひき、 y 軸との交点を E とします。

このとき、次の各問に答えなさい。(11点)



- (1) 直線 AB の式を求めなさい。(5点)

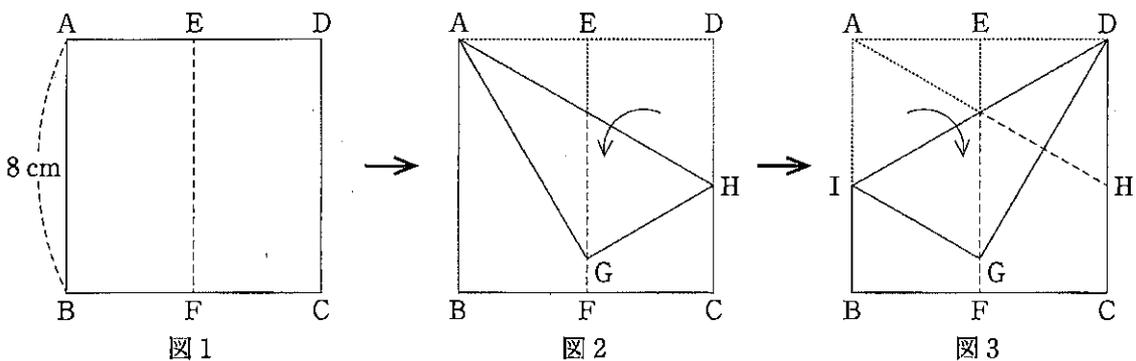
- (2) $EC = ED$ のとき、点 D の x 座標を求めなさい。(6点)

4 1辺の長さが8 cm の正方形 ABCD を、次の①～③のように折ります。

- ① 図1のように、辺 AB が辺 DC と重なるように折り、折り目の線を EF とし、もとに戻します。
 ② 図2のように、点 A を通る線分を折り目として、点 D が線分 EF 上に重なるように折り、点 D の移った点を G とします。折り目の線と辺 DC との交点を H とし、もとに戻します。
 ③ 図3のように、点 D を通る線分を折り目として、点 A が線分 EF 上に重なるように折ったとき、点 A は点 G に重なります。また、折り目の線と辺 AB との交点を I とし、もとに戻します。

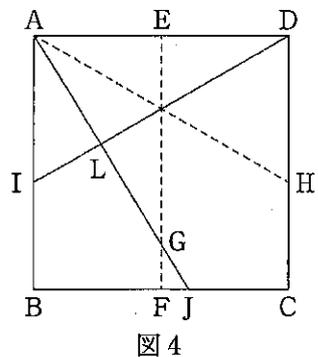
このとき、次の各問に答えなさい。

なお、考えるときに、別紙を点線にそって切り取った際にできる正方形を利用してもしつかえありません。(19点)

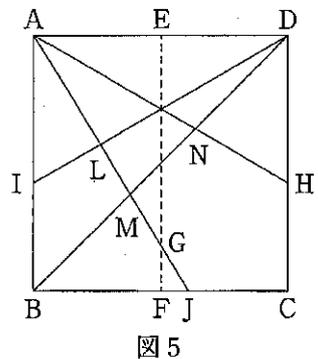


- (1) 図4のように、直線 AG をかき、辺 BC との交点を J とします。また、線分 ID をかき、線分 AJ との交点を L とします。

このとき、 $\triangle ABJ$ と $\triangle DAI$ が合同であることを証明しなさい。(7点)



- (2) 図5のように、線分 BD, AH をかき、線分 BD と、線分 AJ, AH との交点をそれぞれ M, N としたとき、 $\angle DNH$ の大きさを求めます。途中の説明も書いて答えを求めなさい。その際、解答用紙の図に数や記号をかいて、それを用いて説明してもよいものとします。(6点)



- (3) $\triangle ABM$ の面積を求めなさい。(6点)

(以上で問題は終わりです。)

受検番号	第	番
------	---	---

平成26年度学力検査問題

社 会 (11時45分～12時25分)
(40分間)

注 意

1 解答用紙について

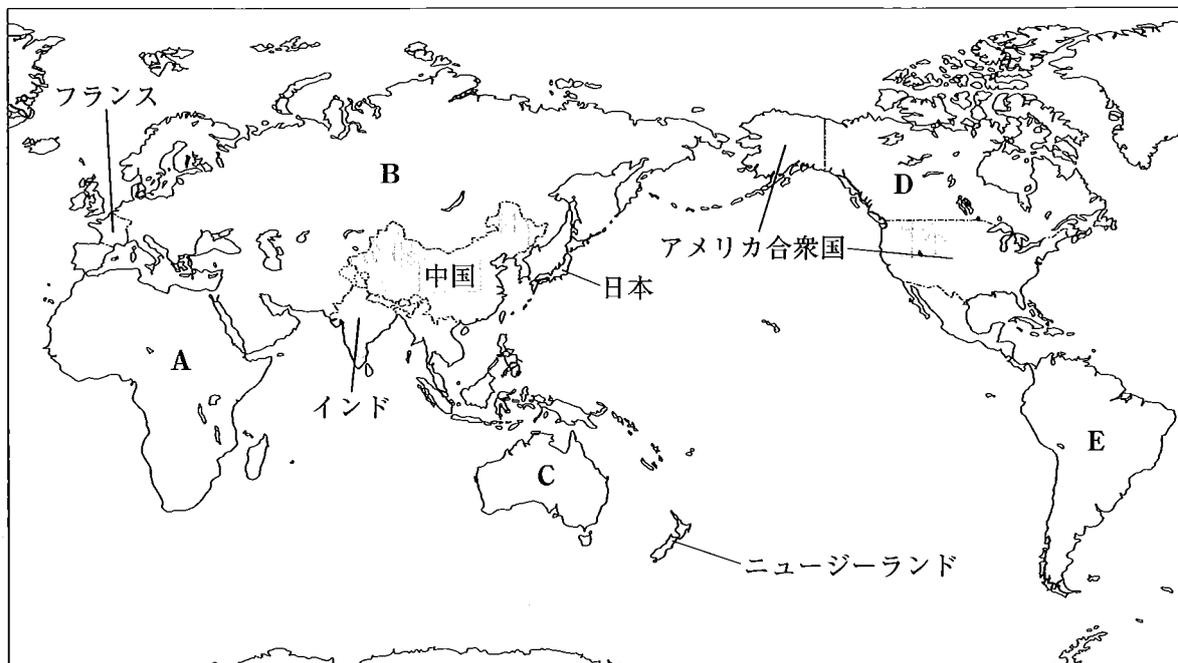
- (1) 解答用紙は1枚で、問題用紙にはさんであります。
- (2) 係の先生の指示に従って、所定の欄^{らん}2か所に受検番号を書きなさい。
- (3) 答えはすべて解答用紙のきめられたところに、はっきりと書きなさい。
- (4) 解答用紙は切りはなしてはいけません。
- (5) 解答用紙の*印は集計のためのもので、解答には関係ありません。

2 問題用紙について

- (1) 表紙の所定の欄に受検番号を書きなさい。
 - (2) 問題は全部で6問あり、表紙を除いて14ページです。
- 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。

1 Kさんは、フランス、インド、中国、ニュージーランド、アメリカ合衆国および日本について調べました。次の地図をみて、問1～問4に答えなさい。(14点)

地図



問1 地図中に示したA～Eの大陸のうち、大西洋に面していない大陸の一つを選び、その記号を書きなさい。また、その大陸名も書きなさい。(3点)

問2 Kさんは、地図中に示した6か国の小麦の自給率や生産量などを調べ、次のグラフ1と表1をつくりました。

グラフ1と表1から、自給率と、生産量と輸出量の関係の2点に着目して、中国と他の5か国を比較したとき、中国と他の1か国だけに共通の特色があることを読みとることができました。中国と共通の特色がある国の名称と、その共通の特色をそれぞれ書きなさい。(5点)

グラフ1 6か国の小麦の自給率(2009年)

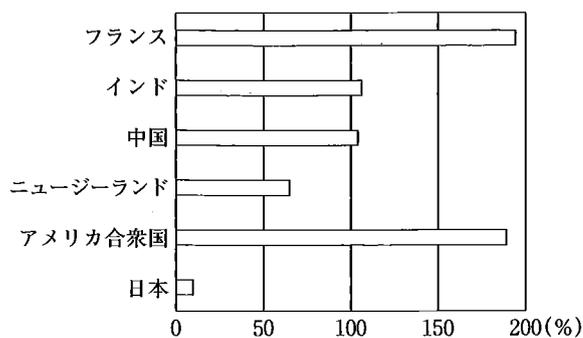


表1 6か国の小麦の生産量、輸出量および輸入量(2009年)

	生産量 (千t)	輸出量 (千t)	輸入量 (千t)
フランス	38,332	20,280	2,091
インド	80,680	146	180
中国	115,115	672	2,712
ニュージーランド	403	43	335
アメリカ合衆国	60,366	23,184	4,301
日本	674	276	5,000

(国際連合食糧農業機関ホームページから作成)

問 3 Kさんは、地図中に示したニュージーランドと日本の農業について調べ、次のグラフ2と表2をつくりました。また、ニュージーランドの農業の特色を、日本と比較してまとめました。グラフ2と表2をみて、**X**と**Y**に適することばを書き、まとめを完成させなさい。(3点)

グラフ2 農地面積(耕地・樹園地と牧場・牧草地)の内訳(2010年)

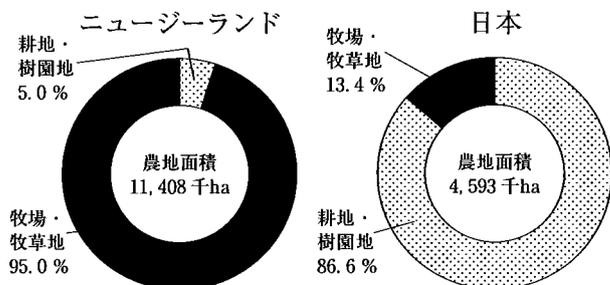


表2 おもな家畜頭数(2011年)

	牛 (千頭)	羊 (千頭)	豚 (千頭)	鶏 (百万羽)
ニュージーランド	10,021	31,132	327	14
日本	4,230	13	9,768	176

(世界国勢図会 2013/14年版から作成)

まとめ

グラフ2から、ニュージーランドは、日本と比べて、農地面積が広く、その内訳については、**X**ということがわかる。また、表2から、おもな家畜のうち、**Y**の頭数が、日本の2000倍以上であり、特に多いということがわかる。グラフ2と表2から、ニュージーランドの農業は、日本と比べ、**Y**の飼育などの牧畜がさかんであると考えられる。

問 4 Kさんは、6か国の、2011年における輸出総額、輸入総額と、輸出入品の総額にしめる割合(上位3品目)を調べ、次の表3をつくりました。表3から読みとれることとして正しいものを、下のア～オの中からすべて選び、その記号を書きなさい。(3点)

表3

フランス

輸出(%)		輸入(%)	
機械類	20	機械類	20
自動車	9	自動車	9
航空機	9	原油	7
総額	581,542	総額	700,852

インド

輸出(%)		輸入(%)	
石油製品	18	原油	26
ダイヤモンド	11	機械類	14
機械類	8	金	12
総額	301,483	総額	462,403

中国

輸出(%)		輸入(%)	
機械類	42	機械類	31
衣類	8	原油	11
繊維品	5	鉄鉱石	6
総額	1,898,388	総額	1,743,395

ニュージーランド

輸出(%)		輸入(%)	
酪農品	25	機械類	21
肉類	12	原油	12
機械類	6	自動車	8
総額	37,633	総額	36,111

アメリカ合衆国

輸出(%)		輸入(%)	
機械類	25	機械類	26
自動車	8	原油	15
石油製品	7	自動車	9
総額	1,479,730	総額	2,262,586

日本

輸出(%)		輸入(%)	
機械類	37	機械類	18
自動車	18	原油	17
鉄鋼	6	液化天然ガス	7
総額	823,184	総額	855,380

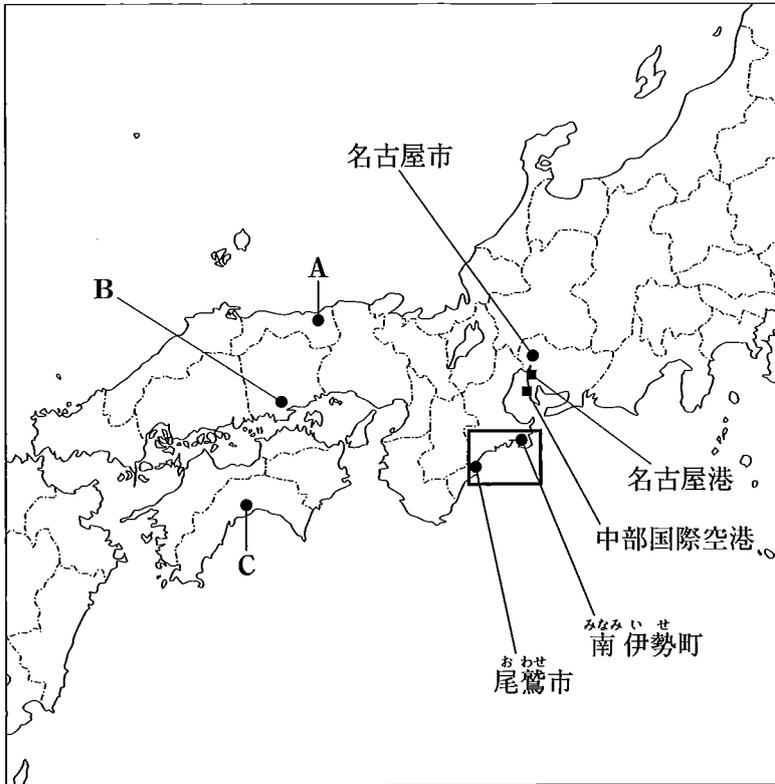
(注) 総額の単位は、百万ドルである。

(世界国勢図会 2013/14年版から作成)

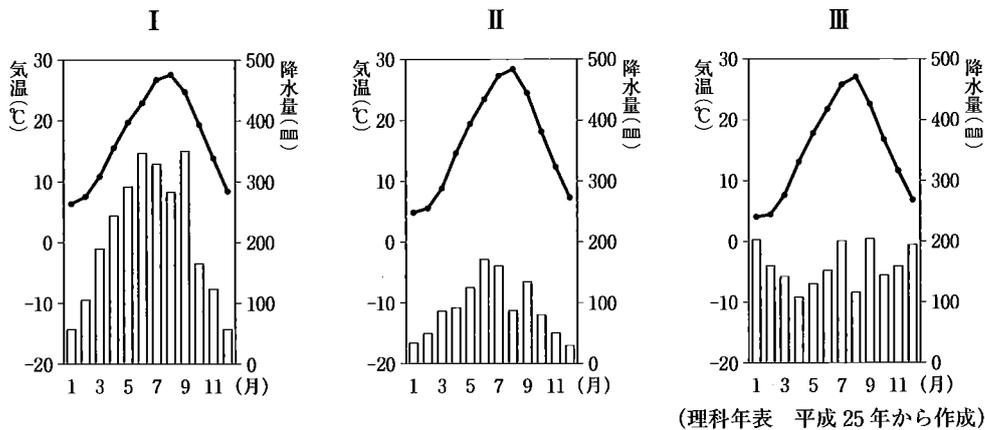
- ア 6か国のすべてが、輸入総額にしめる割合のうち、原油を1割以上輸入している。
- イ インドの原油の輸入額は、石油製品の輸出額を上回る。
- ウ 6か国のうち、アジア州に属する国のすべてにおいて、機械類が輸出品目の第1位である。
- エ フランスとアメリカ合衆国はともに、自動車の輸出額の方が自動車の輸入額より多い。
- オ 6か国のうち、中国とニュージーランドの2か国だけは、輸出総額が輸入総額を上回る。

2 Nさんは、地理的分野の授業で日本の諸地域を学習したあと、地図1を作成しました。地図1をみて、問1～問5に答えなさい。(16点)

地図1

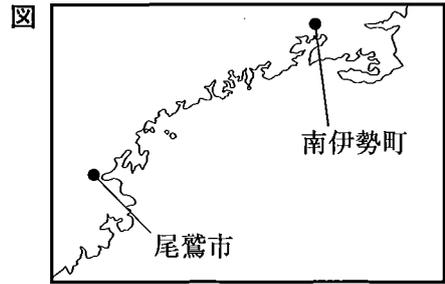


問1 Nさんは、地図1中にA～Cで示した三つの県庁所在地の気温と降水量を調べ、次のI～IIIのグラフをつくりました。I～IIIのグラフとA～Cの県庁所在地の組み合わせとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。また、Bの県庁所在地名を書きなさい。(3点)



- | | | | |
|---|-------|--------|---------|
| ア | I - C | II - B | III - A |
| イ | I - B | II - C | III - A |
| ウ | I - B | II - A | III - C |
| エ | I - C | II - A | III - B |

問 2 右の図は、地図 1 中の で示したところを拡大したものです。この地域の海岸線は複雑で、のこぎりの歯のように入り組んだ海岸がみられます。このような海岸の名称を書きなさい。(3点)



問 3 次の表は、地図 1 中の中部国際空港と名古屋港における輸出入(2012年)について示したものです。また、下のまとめは、表をもとに中部国際空港と名古屋港の特色について述べたものです。表とまとめの中の ① ~ ③ にあてはまるものの組み合わせとして正しいものを、ア~エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(2点)

表

港	輸出入別	総額 (百万円)	上位 2 品目と総額にしめる割合(%)
<input type="checkbox"/> ①	輸出	9,676,428	自動車 28.0 自動車の部分品 14.6
	輸入	4,638,673	石油ガス類 17.2 原油および粗油 10.1
<input type="checkbox"/> ②	輸出	676,837	半導体等電子部品(IC など) 18.6 電気回路等の機器 9.3
	輸入	789,732	通信機(携帯電話など) 17.5 医薬品 14.5

(名古屋税関ホームページから作成)

まとめ

- ① からは、自動車などの輸送機械が輸出され、石油ガス類などの資源が輸入されている。
- ② からは、取りあつかわれている品目の特色の一つとして、半導体等電子部品(IC など)や通信機(携帯電話など)のように、 ③ 品目が輸出入されている。

- ア ① 中部国際空港 ② 名古屋港 ③ 重量の重い
- イ ① 中部国際空港 ② 名古屋港 ③ 重量の軽い
- ウ ① 名古屋港 ② 中部国際空港 ③ 重量の重い
- エ ① 名古屋港 ② 中部国際空港 ③ 重量の軽い

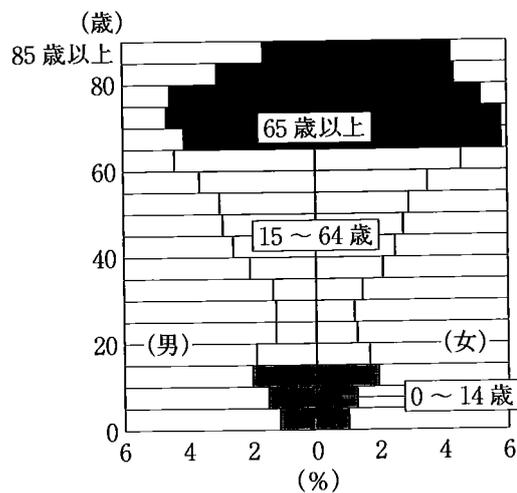
問 4 次の資料1は地図1中の南伊勢町と名古屋市の人口の変化を、資料2と資料3は2010年における南伊勢町と名古屋市の人口ピラミッドをあらわしたものです。

資料1～資料3から読みとれる、南伊勢町における人口の変化と、65歳以上に着目した人口構成の特色を、それぞれ名古屋市と比較しながら説明しなさい。(5点)

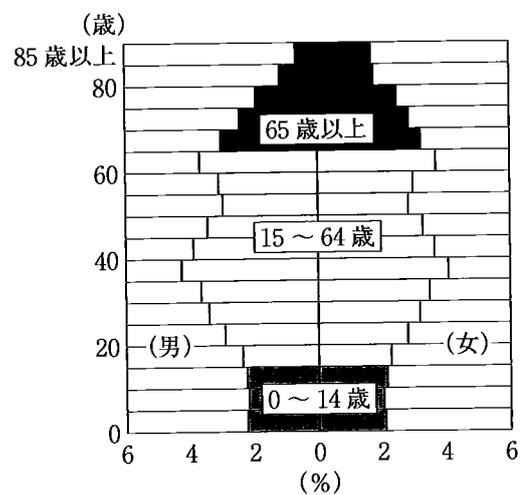
資料1 南伊勢町と名古屋市の人口の変化 (人)

	1965年	1980年	1995年	2010年
南伊勢町	31,592	23,883	19,673	14,791
名古屋市	1,935,430	2,087,902	2,152,184	2,263,894

資料2 南伊勢町の人口ピラミッド



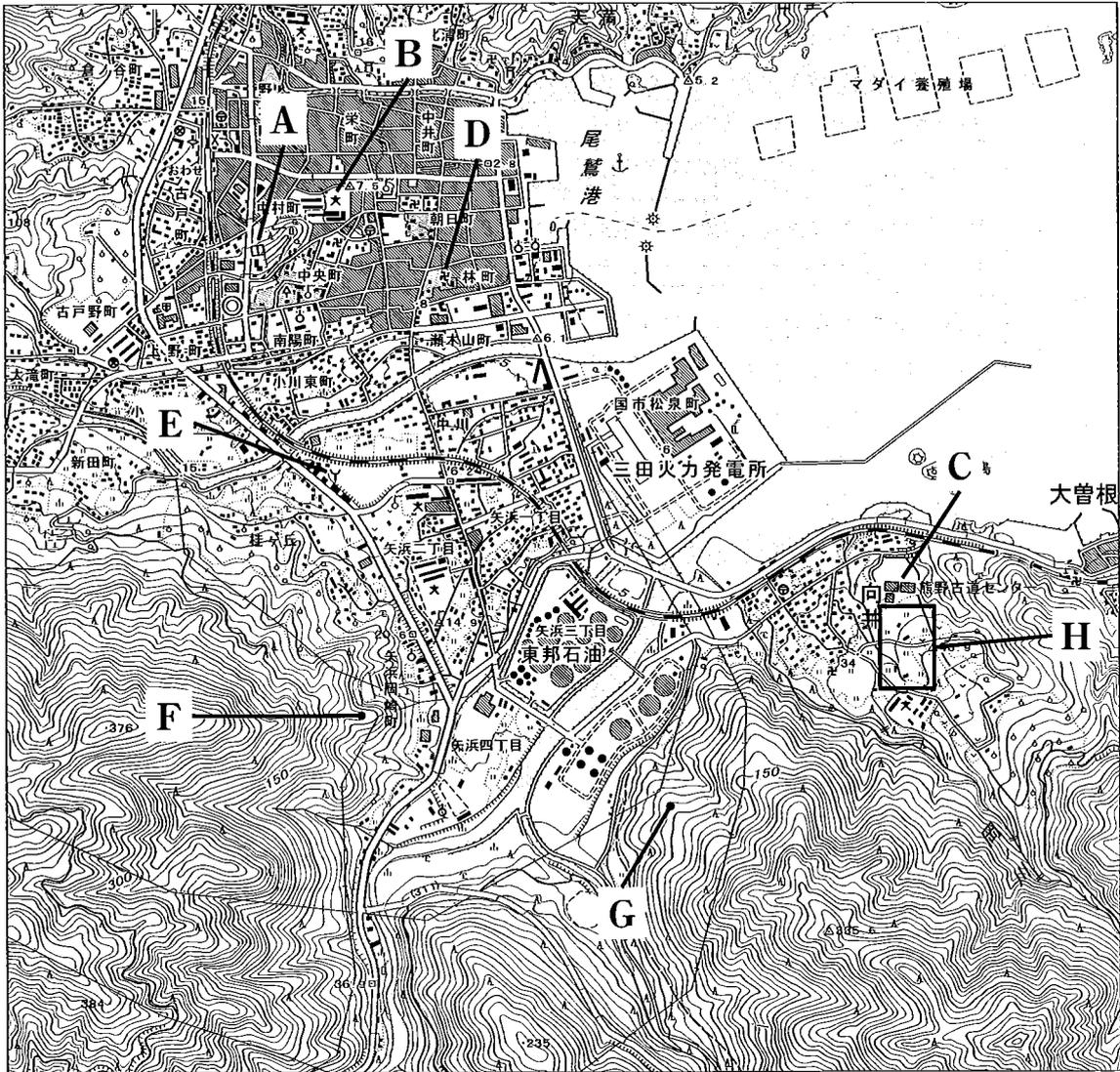
資料3 名古屋市の人口ピラミッド



(南伊勢町ホームページ、名古屋市ホームページ、総務省統計局ホームページから作成)

問 5 次の地図2は、地図1中の尾鷲市の一部を示した2万5千分の1の地形図です。地図2から読みとれる内容を述べた文として下線部が正しいものを、下のア～オの中からすべて選び、その記号を書きなさい。(3点)

地図2



(国土地理院2万5千分の1地形図「尾鷲」平成23年発行一部改変)

- ア A地点には、博物館または美術館がある。
- イ Bの小・中学校からみると、Cの熊野古道センターはおよそ南西の方向にある。
- ウ Dの寺院からEの消防署までの直線距離は、地図上で約3cmであり、実際の直線距離は約750mである。
- エ F地点の高さとG地点の高さを比べると、F地点の方が高い。
- オ Hの範囲内には、広葉樹林がみられる。

3 Aさんたちは、日本と外国とのかかわりなどについて調べました。次の5人のまとめをみて、問1～問5に答えなさい。(15点)

Aさん	朝鮮半島では、新羅 ^{シルラ} が唐と結び、百濟 ^{ペクチェ} を滅ぼした。日本は百濟を助けるために大軍を送ったが、新羅・唐の連合軍に敗れた。そのため、中大兄皇子 ^{なかのおおえのおうじ} は、西日本の守りを固めた。
Bさん	日本から中国に、たびたび使いが送られたので、都では、仏教と中国の文化の影響を強く受けた文化が栄えた。この文化が最も栄えたのは、聖武天皇 ^{しょうむ} の天平年間であった。 ①
Cさん	中国では、漢民族が <input type="text" value="I"/> を建国し、やがて、 <input type="text" value="I"/> と幕府との間で貿易が始められた。この貿易では、「永楽通宝」などの銅銭が、大量に日本に入ってきた。
Dさん	ポルトガル人やスペイン人が来航するようになり、南蛮貿易が行われた。新しい学問や技術が伝えられ、日本人が西洋風の絵をえがいたり、日本の書物がローマ字で印刷されたりした。このような文化を南蛮文化といい、 <u>桃山文化</u> ^② に大きな影響をあたえた。
Eさん	漂流民 ^{ひょうりゅう} をわたそうとしたアメリカの商船を打ち払うという事件が起こると、渡辺崋山 ^{わたなべかざん} らは外国船の打ち払いを批判する書物を書いた。幕府は彼らを厳しく処罰 ^{しよばつ} したが、その後の幕府政治の改革のときに、外国船打払令 ^{かんわ} を緩和した。 ③

問1 次の文章は、Aさんのまとめにある中大兄皇子に関連するできごとについて述べたものです。 にあてはまる語を書き、文章を完成させなさい。(3点)

中大兄皇子は即位して天智天皇^{てんじ}となると、全国の戸籍^{こせき}をつくるなど、改新の政治を進めた。天智天皇の没後、あとつぎをめぐる戦いである が起こった。この戦いに勝って、即位したのが天武天皇^{てんむ}であった。

問2 下線部①の文化が栄えた時代の政治や社会の様子について述べた文として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(2点)

- ア 開墾を人々にすすめるため、新しく開墾した土地であれば、いつまでも自分の土地にしてよいこととする、墾田永年私財法が出された。
- イ 長い用水路がつくられたり、海や広い沼地が干拓されたりして、大きな新田が開発されるようになった。また、千歯^{せんば}こきや唐箕^{とうみ}などの新しい農具は、農業の生産力を高めた。
- ウ 公家や寺社などの荘園領主や有力農民がもっていた複雑な土地の権利は否定され、直接耕作する農民に土地の権利が認められた。
- エ 農村では、有力な農民の指導のもとで、村ごとに惣とよばれる自治的な組織がつくられ、用水路の建設や管理、林野の利用や管理などについての村のおきてが定められた。

問 3 Cさんのまとめにある貿易では、右の資料1に示した合
 札が使用されました。この合札は、どのような目的で使用
 されたかを、この合札の名称と、Cさんのまとめの中の
 I にあてはまる中国の国名を用いて書きなさい。

(5点)

資料1



問 4 Dさんは文化に興味をもち調べたところ、次のa、bの文と下の資料2、資料3をみつけま
 した。下線部②の桃山文化の特色を述べた文と、桃山文化の代表的な作品の組み合わせとして
 正しいものを、表中のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(2点)

- a 下剋上で成り上がった大名や大商人たちが、豪華な
 生活を送っていたころに発達した文化である。城に
 は、高くそびえる天守閣がつくられるようになった。
 b 都市の繁栄を背景に、おもに京都や大阪などの上方
 で、庶民中心の文化が発達した。歌舞伎では、上方と
 江戸でそれぞれ名優が出て、演劇として確立された。

表

	文化の特色	代表的な作品
ア	a	資料2
イ	a	資料3
ウ	b	資料2
エ	b	資料3

資料2



見返り美人図

資料3



からじしずびょうぶ
 唐獅子図屏風

問 5 次のX～Zについて、下線部③の幕府政治の改革のときに、外国船打払令の緩和のほかに行
 われた政策について述べた文として、その正誤の組み合わせが正しいものを、下のア～エの中
 から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

- X この改革のときに、大名の参勤交代を一時ゆるめるかわりに上げ米の制を定めて、
 幕府に米を献上させた。
 Y この改革のときに、江戸・大阪周辺の農村を幕府の領地にしようとしたことで、大名
 や旗本に反対された。
 Z この改革のときに、商工業者に株仲間を結ぶことを奨励し、これに特権をあたえる
 かわりに税を取った。

- ア X 正 Y 正 Z 誤 イ X 正 Y 誤 Z 正
 ウ X 誤 Y 正 Z 誤 エ X 誤 Y 誤 Z 正

4 次の年表をみて、問1～問5に答えなさい。(16点)

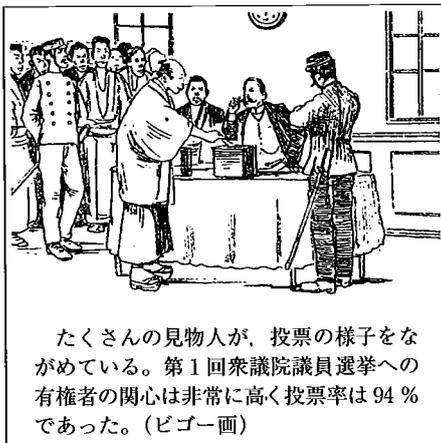
西暦(年)	できごと
1858	・日米修好通商条約が結ばれる……………A
1889	・大日本帝国憲法が發布される……………
1890	・第1回衆議院議員選挙が行われる……………B
1894	・ <input type="text" value="X"/> が撤廃される(陸奥宗光)
1907	・義務教育の年限が4年から6年となる……………
1911	・ <input type="text" value="Y"/> が完全に回復される(小村寿太郎)……………
1928	・第16回衆議院議員選挙が行われる……………C
1941	・太平洋戦争が始まる……………
1946	・第22回衆議院議員選挙が行われる……………D
1960	・新しい日米安全保障条約が結ばれる……………G

問1 次は、年表中Aの条約と、その影響についてまとめたものです。年表中およびまとめの, にあてはまる語を書きなさい。(4点)

大老の井伊直弼^{いのおすけ}は、朝廷の許可を得ないまま、日米修好通商条約を結び、函館・神奈川(横浜)・長崎・新潟・兵庫(神戸)の5港を開いて、自由な貿易を行うことを認めた。その後、幕府は、オランダ、ロシア、イギリス、フランスとも、ほぼ同じ内容の条約を結んだ。しかし、これらの条約は、を認め、がないなど、日本にとって不利で、不平等な内容をふくんでいた。これら不平等条約の改正は、明治新政府の大きな課題となった。

問2 次の資料1、資料2および資料3は、年表中B、CおよびDの衆議院議員選挙の様子を示したものです。これらの資料をみて、年表中B、CおよびDの三回の衆議院議員選挙において、それぞれどのように選挙権が変わっていったかを書きなさい。(5点)

資料1



資料2

明るき日本への首途
けふ普選最初の投票日
候補者九六五人 定員四六六人
清く貴い一票は誰へ
(一九二八年二月二十日の新聞記事)

資料3



(注) 首途…物事が始まること。また始めること。
清=清

問3 次は、年表中Eの時期の産業について学ぶ授業における、先生と生徒の会話です。会話文中の～にあてはまるものの組み合わせとして正しいものを、あとのア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(2点)

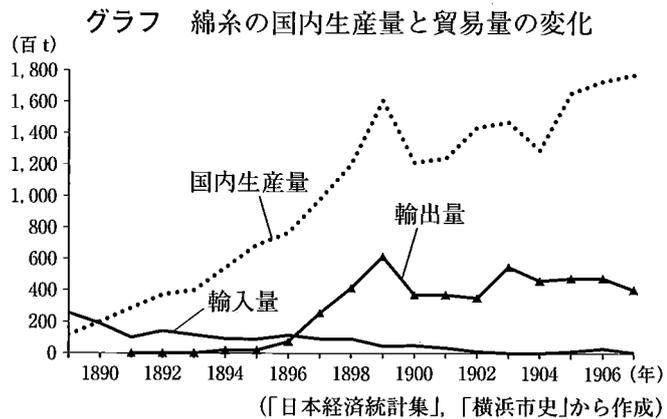
先生：日本経済は紡績、製糸などの **I** が発展し、産業革命の時代をむかえました。グラフからどのようなことが読みとれますか。

生徒：1890年以降は、綿糸の国内生産量が輸入量を上回り、また、**II** 後からは、綿糸の輸出量が急増しています。

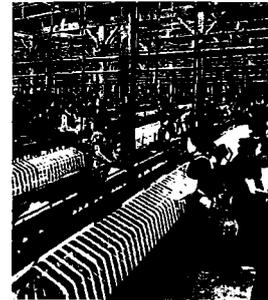
先生：そうですね。資料4は明治時代の紡績会社の様子を示したものとされています。工場には機械が導入され、生産量が増加しました。

生徒：機械を動かす、おもな動力源として使われた資源は何ですか。

先生：**III** です。九州や北海道などで採掘されました。この採掘は、多くの賃金労働者たちによって支えられていました。



資料4



- | | | | |
|---|-------|---------|--------|
| ア | I 軽工業 | II 日清戦争 | III 石炭 |
| イ | I 重工業 | II 日清戦争 | III 石油 |
| ウ | I 軽工業 | II 日露戦争 | III 石油 |
| エ | I 重工業 | II 日露戦争 | III 石炭 |

問4 年表中Fの時期における日本の社会や経済の様子を述べた文として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(2点)

- ア 高い経済成長率が続き、収入が増え、冷蔵庫などの家庭電化製品や自動車などが普及した^{ふきゅう}ことにより、人々の生活は大きく向上した。
- イ 100万部をこえる新聞があらわれるなど文化の大衆化が進み、また、ラジオ放送が始まり、新聞とならぶ情報源となった。
- ウ 政府は、殖産興業を進め、群馬県の富岡製糸場などの官営模範工場をつくったり、博覧会を開いたりして、新技術の開発と普及をはかった。^{とみおか}
- エ 「天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず」ということばで有名な、福沢諭吉の「学問のす^すめ」など、欧米の近代思想が紹介された。^{おうべい}

問5 年表中Gに関連して、次のア～エは、アメリカとかかわりのある日本の外交について述べた文です。年代の古い順に並べかえ、その順に記号で書きなさい。(3点)

- ア アメリカ中心の国連軍が韓国を支援し、大量の軍需物資の調達を日本で行ったため、日本経済は好景気をむかえた。
- イ アメリカの仲介により条約が結ばれ、ロシアは、韓国における日本の優越権を認め、^{リュイ}順・大連^{シュン ターリエン}の租借権、^{チャンチュン}長春以南の鉄道利権を日本にゆずりわたすことなどを決めた。
- ウ 小笠原諸島に続き、アメリカが施政権をにぎっていた沖縄が、日本に復帰した。^{おがさわら}
- エ 軍備を縮小し国民の負担を減らすため、日本政府はロンドン海軍軍縮会議に参加し、イギリス、アメリカと協調して、条約に調印した。

5 Sさんのクラスでは、公民的分野の授業のまとめとして、次の分野の中から一つ選んで、レポートを書くことになりました。それぞれの分野のテーマ例をみて、問1～問7に答えなさい。(25点)

分野	テーマ例
人権と共生社会	・① <u>基本的人権の尊重</u> と個人の尊重について
② <u>国の政治のしくみ</u>	・③ <u>三権の関係</u> について
地方の政治と自治	・④ <u>地方自治のしくみ</u> と地方財政について
くらしと経済	・かしこい消費生活と⑤ <u>消費者保護</u> について
生産と労働	・⑥ <u>グローバル化</u> の中の日本の企業について
国際問題とわたしたち	・⑦ <u>ミレニアム開発目標</u> と持続可能な社会の形成について

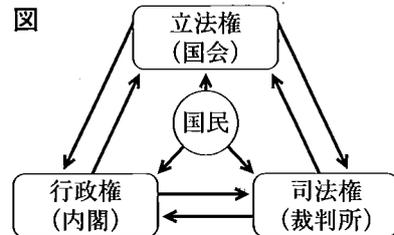
問1 下線部①に関連して、日本国憲法では基本的人権が保障されています。しかし、人権は制限される場合もあります。このことについて、次の日本国憲法の第13条の条文中の にあてはまる語句を書きなさい。(3点)

すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、 に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

問2 下線部②に関連して、平成24年12月に第96代内閣が成立しました。第95代内閣にかわり、この内閣が成立するまでの一連のできごとを示した、次のア～エのカードを作成しました。ア～エのカードを、内閣が成立するまでのできごとの順に並べかえ、その順に記号で書きなさい。(3点)

- ア
- イ
- ウ
- エ

問3 下線部③について、右の図は、三権の抑制と均衡の関係を示したものです。図をみて、行政権と司法権における抑制と均衡の関係を具体的に説明しなさい。(5点)



問4 下線部④について述べた次のX～Zについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

X 地方議会が首長の不信任決議を行った場合、首長は辞職するか、議会を解散しなければならない。
 Y 住民は、首長や地方議員の仕事ぶりに問題があると判断したら、署名を集めて住民投票を行い、その結果過半数の同意があれば、その首長や議員を辞めさせることができる。
 Z 地方公共団体の機関から独立性の高い人または組織が、住民の苦情を受けつけ、必要に応じて地方公共団体に対して改善を求める環境アセスメントを導入しているところもある。

- ア X 正 Y 正 Z 誤 イ X 正 Y 誤 Z 誤
- ウ X 誤 Y 正 Z 正 エ X 誤 Y 誤 Z 正

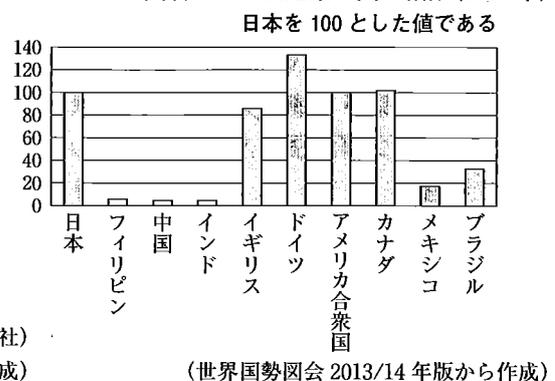
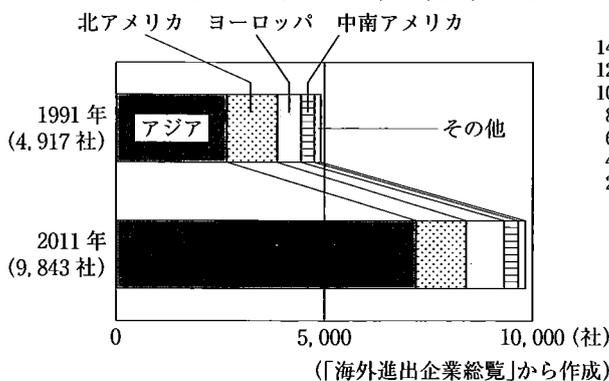
問5 下線部⑤に関連して、消費者の権利などについてまとめました。文章中の と にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

消費者の安全と権利を守るために、さまざまな法律や制度が定められている。アメリカのケネディ大統領は、安全を求める権利、知らされる権利、選択する権利、**I**の消費者の四つの権利を明確にした。日本では、消費者の権利を明確化するとともに企業と行政の責任を定めた**II**を制定したり、消費者行政を一元化するために消費者庁を設置したりした。

- | | | | | |
|---|---|------------|----|--------|
| ア | I | 意見を反映させる権利 | II | 製造物責任法 |
| イ | I | 裁判を受ける権利 | II | 消費者基本法 |
| ウ | I | 裁判を受ける権利 | II | 製造物責任法 |
| エ | I | 意見を反映させる権利 | II | 消費者基本法 |

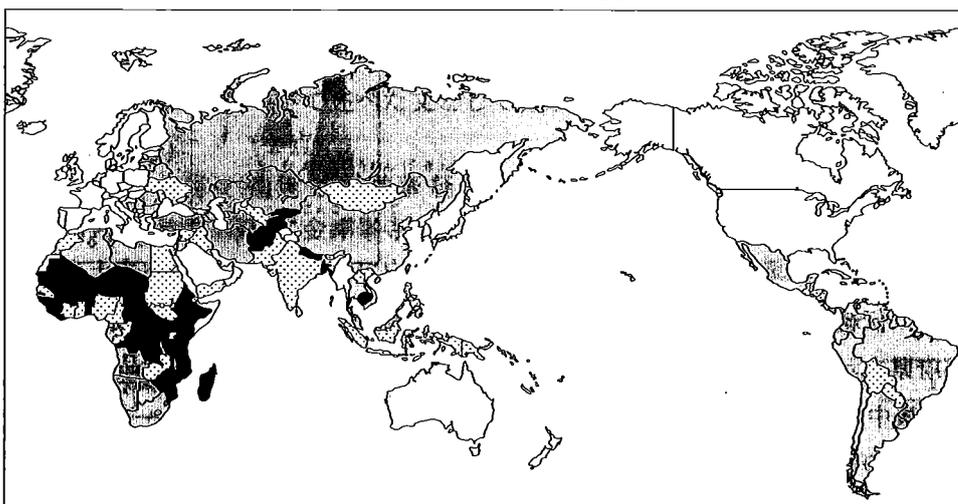
問 6 下線部⑥について、日本企業(製造業)の海外進出に関連するグラフ1とグラフ2をみつけました。グラフ1とグラフ2を読みとり、日本企業(製造業)がどの地域へ最も多く進出したかを、その理由とともに書きなさい。(5点)

グラフ1 地域別にみた現地の日本企業数(製造業) グラフ2 国別にみた製造業の賃金指数(2011年)



問 7 下線部⑦に関連して、次の地図をみつけ、世界の貧困問題の現状についてまとめました。地図をみて、下の文章中の **□** にあてはまる語を書き、文章を完成させなさい。(3点)

地図 一人あたりの国民総所得(GNI) (2011年)



□ 12,476 以上	▨ 1,026 ~ 4,035	□ 不明
▨ 4,036 ~ 12,475	■ 1,025 以下	□ 単位はドル

(「世界子供白書 2013」から作成)

地球全体では、発展途上国と先進工業国との経済格差、およびそこから発生するさまざまな問題が起こっている。また、地図から、近年、発展途上国の中でもサハラ以南のアフリカなどの最貧国と、アジアの新興国や中東の産油国などの国々との間で経済格差が生じていることがわかる。こうした、発展途上国間の経済格差による諸問題を **□** という。

6 Tさんは、伝統的工芸品に興味をもち、次の資料1をつくりました。資料1をみて、問1～問5に答えなさい。(14点)

資料1

伝統的工芸品の調査

① 伝統的工芸品は、伝統的な技術又は技法により製造されるものであることなどをもとに、経済産業大臣によって、215品目が指定されています。(平成25年3月8日現在)

鎌倉彫 (神奈川県)

② 鎌倉時代、中国から伝わった工芸品の影響を受け、木の器に彫刻をし、漆をぬり重ねたのが始まりといわれています。

奈良筆 (奈良県)

今から約1200年ほど前、空海が唐にわたったときに筆づくりの方法をきわめ、帰国後、その技法を大和国(奈良県)の住人に伝えたといわれています。

問1 Tさんは、伝統的工芸品の指定品目数が上位の都府県を示した右の表を作成しました。また、表中の11の都府県のうち9都府県を資料1中の日本地図に  で示しました。表中に示した都府県のうち、日本地図に  で示されていない二つの都府県名をそれぞれ書きなさい。(2点)

表 伝統的工芸品の指定品目数が上位の都府県

順位	都府県名	指定品目数
1	京都府	17
2	新潟県	16
3	沖縄県	14
4	東京都	13
5	愛知県	12
6	石川県	10
7	長野県	7
7	大阪府	7
7	福岡県	7
10	福井県	6
10	兵庫県	6

問 2 下線部①に関連して、次の資料 2 は内閣の構成員についてまとめたものです。 X にあてはまる語を書き、まとめを完成させなさい。(3 点)

資料 2

内閣は、内閣総理大臣とその他の <input type="checkbox"/> X <input type="checkbox"/> 大臣によって組織される。 <input type="checkbox"/> X <input type="checkbox"/> 大臣は内閣の構成員になるとともに、ふつうは、経済産業大臣のように、各省の長となる。		
<input type="checkbox"/> 内閣総理大臣	任命・ ^{ひめん} 罷免	→ <input type="checkbox"/> X <input type="checkbox"/> 大臣

問 3 次の資料 3 は、下線部②の鎌倉時代に起こったあるできごとの際して、北条政子^{ほうじょうまさこ}が武士たちに結束をうったえたものの一部です。あるできごとの名称^{めいしやう}を書きなさい。また、あるできごとの結果について述べた文として正しいものを、下のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(4 点)

資料 3

みなの方、よく聞きなさい。これが最後の言葉です。頼朝公が朝廷の敵をたおし、幕府を開いてこのかた、官職といい、土地といい、その恩は山より高く、海より深いものでした。みなそれぞれに報いたいという志はきつと浅くないはずで、名誉を大事にする者は、京都に向かって出陣し、逆臣をうち取り、幕府を守りなさい。(吾妻鏡)

- ア 幕府は、朝廷の権限を吸収していき、ただ一つの中央政権となり、地方でも守護大名が国司の権限を吸収していった。
- イ 幕府は、徳政令を出して生活が苦しくなっていた御家人を救おうとしたが、実権をにぎる北条氏に失政が続いたので、幕府への反感が強まった。
- ウ 幕府は、上皇側についた貴族や西国の武士の領地を取り上げ、地頭に東国の武士を任命し、幕府の支配力はいちだんと強まった。
- エ 幕府は、^{きんちやうならびにくげしよはつと}禁中並公家諸法度という法律で^{くげ}天皇や公家の行動を制限し、京都所司代を置いて朝廷を監視した。

問 4 下線部③の人物について述べた文として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(2 点)

- ア ^{ほけきやう}法華経の題目^{なむみやうほうれんげきやう}(南無妙法蓮華経)を唱えれば、人も国家も救われると説いた。
- イ 高野山(和歌山県)に^{こんごうぶじ}金剛峯寺を建てて、真言宗を広めた。
- ウ 浄土宗を開き、貴族の間に広まっていた浄土信仰の教えを徹底することを主張した。
- エ ^{ひえいざん}比叡山(滋賀県・京都府)に^{えんりやくじ}延暦寺を建てて、天台宗を広めた。

問 5 次の、伝統的工芸品に関連して T さんがまとめた文章です。文章中の Y にあてはまる語を書きなさい。(3 点)

埼玉県では、^{かすかべきりたんす}春日部桐箆筥、江戸木目込^{きめこみ}人形(さいたま市や春日部市など)、^{いわつき}岩槻人形の三品目が伝統的工芸品に指定されている。特に、埼玉県の節句人形・ひな人形の生産額は全国第一位である。ひな祭りなどの年中行事のときには、こうした人形が飾られている。

国は Y 保護法などの法律を制定し、年中行事や民俗芸能のような民俗 Y , 芸能や工芸技術のような無形 Y などの保存や活用に努めている。

(以上で問題は終わりです。)

受検番号	第	番
------	---	---

平成26年度学力検査問題

理 科 (13時20分～14時00分)
(40分間)

注 意

1 解答用紙について

- (1) 解答用紙は1枚で、問題用紙にはさんであります。
- (2) 係の先生の指示に従って、所定の欄^{らん}2か所に受検番号を書きなさい。
- (3) 答えはすべて解答用紙のきめられたところに、はっきりと書きなさい。
- (4) 解答用紙は切りはなしてはいけません。
- (5) 解答用紙の※印は集計のためのもので、解答には関係ありません。

2 問題用紙について

- (1) 表紙の所定の欄に受検番号を書きなさい。
 - (2) 問題は全部で5問あり、表紙を除いて10ページです。
- 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。

1 次の各問に答えなさい。(24点)

問1 図1は、ある地震のゆれを観測地点Aの地震計で記録したもので、図1の①と②は、それぞれP波の到着による小さなゆれの始まりとS波の到着による大きなゆれの始まりを示しています。図2は、この地震について、P波・S波が到着するまでの時間と震源からの距離との関係を表したものです。図1と図2から、この地震の震源から観測地点Aまでの距離は何kmか求めなさい。(3点)

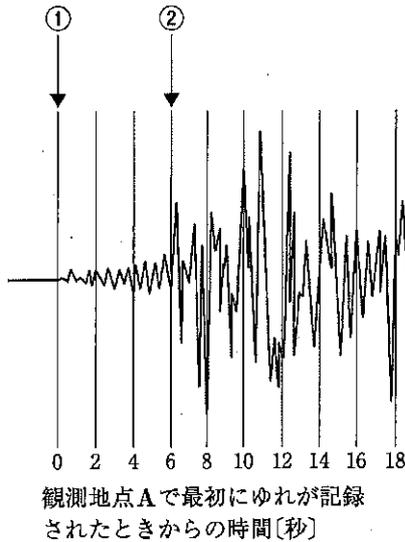


図1

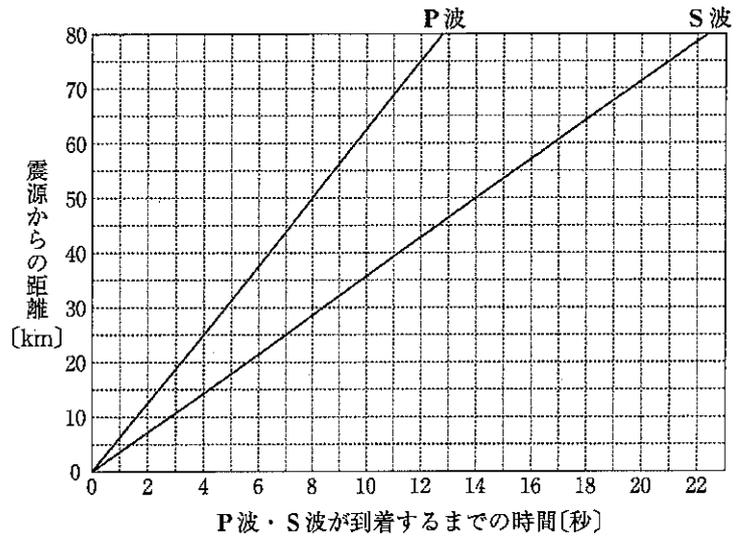


図2

問2 太陽の表面に見られる黒点の温度として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

- ア 約 500℃ イ 約 4000℃ ウ 約 6000℃ エ 約 1600万℃

問3 図1は、コリウスのふ入りの葉をスケッチしたものです。この葉の一部を、図2のようにアルミニウムはくでおおって暗いところに一晚置き、翌日、ひなたに置いて日光を十分に当てました。アルミニウムはくをはずしてこの葉を熱湯にひたしたあと、温めたエタノール中で脱色し、ヨウ素液にひたしました。ヨウ素液に反応し色が変化した部分を、図3のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

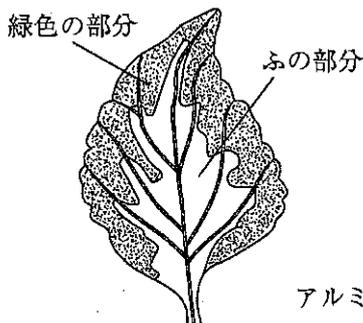


図1

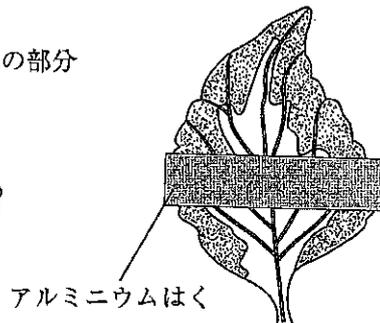


図2

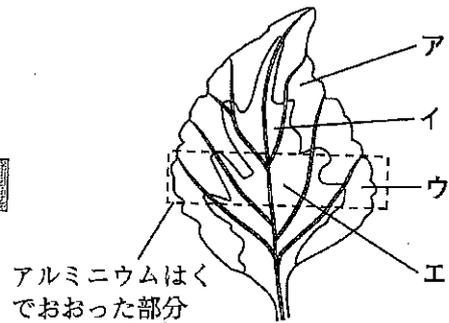
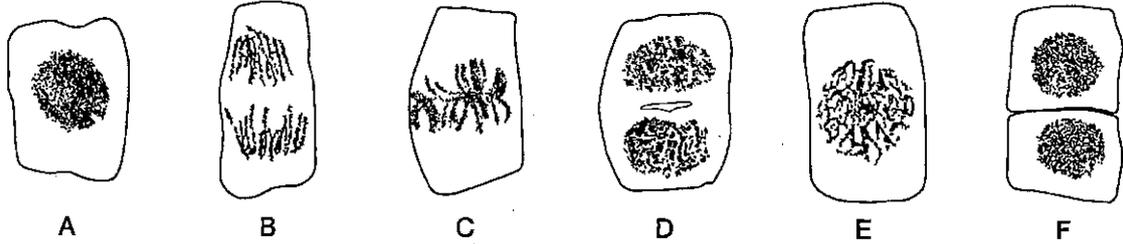


図3

問 4 次のA～Fは、タマネギの根の先端に近い部分の細胞を顕微鏡で観察し、細胞分裂のいろいろな段階をスケッチしたものです。Aを細胞分裂の最初、Fを細胞分裂の最後とし、B～Eを細胞分裂の正しい順に並べかえなさい。(3点)

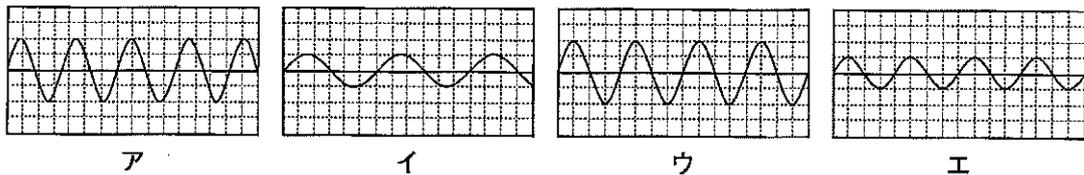


問 5 次の表は、6種類の物質の1気圧における沸点と融点を調べてまとめたものです。1気圧で25℃のときに液体である物質を、表中のA～Fの中からすべて選び、その記号を書きなさい。(3点)

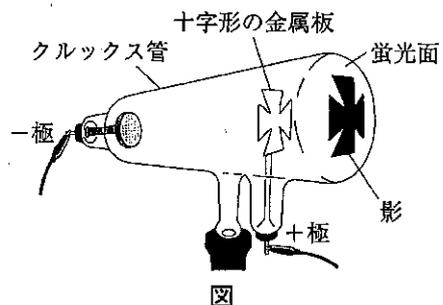
物質	A	B	C	D	E	F
沸点[℃]	2863	351	118	357	78	-183
融点[℃]	1536	63	17	-39	-115	-218

問 6 酸素を入れて密閉した丸底フラスコの中でスチールウールを燃焼させる装置を組み、燃焼させたところ、燃焼の前後において、この装置全体の質量は変わりませんでした。このように、「化学変化の前後で物質全体の質量は変わらない」ことを示す法則を何といいますか。この法則の名称を書きなさい。(3点)

問 7 1台のモノコードを用いて、弦をはじく強さやはじいて振動する部分の弦の長さを変えて音を鳴らし、それぞれの音の波の形をコンピュータを使って観察し、波の形の特徴を模式的に表しました。次のア～エの中から、はじいて振動する部分の弦の長さが同じ場合にできた波の形を二つ選び、その記号を書きなさい。ただし、弦は同じものを使用し、弦の張りの強さを変えないこととします。また、ア～エの横軸は時間を、縦軸は振幅を表し、それぞれの1目盛りの値はすべて同じです。(3点)



問 8 右の図のように、十字形の金属板が入ったクルックス管の電極に電圧をかけたところ、蛍光面が光り、影ができました。クルックス管の蛍光面が光ったり、蛍光面に影ができたのは、一極から目に見えないきわめて小さい粒子が飛び出しているためです。この粒子を何といいますか。その名称を書きなさい。(3点)



2 Aさんは、自宅近くのがけで地層を観察しました。また、自宅周辺のボーリング試料を見つけ、地下の地層のようすをまとめました。問1～問3に答えなさい。(16点)

観察

図1は、地層を観察した際に採取したれき岩、砂岩、泥岩のそれぞれの表面をルーペで観察し、スケッチしたものである。これらの岩石について図鑑で調べたところ、それぞれの岩石のつくりの特徴から、流水によって運ばれてきた土砂が固まってできた堆積岩であることがわかった。

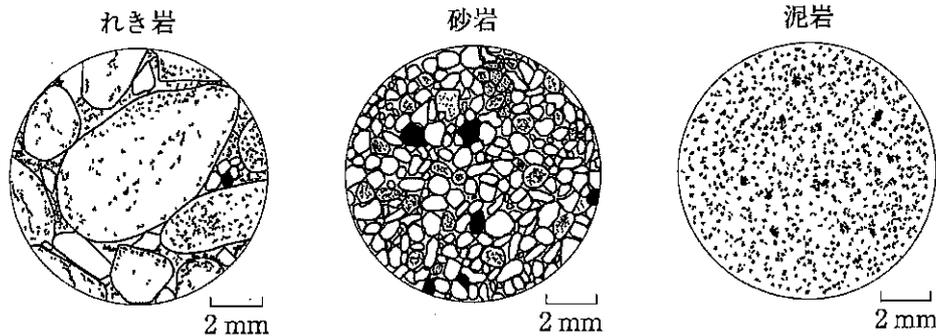


図1

調べてまとめたこと

1 図2は、自宅周辺の地形図を模式的に表したもので、図2の曲線は等高線を示している。また、a～eの●は、それぞれ地下に穴をあけ、岩石などを採取して地下のようすを調べるボーリング調査が行われた地点を示し、▲は、自宅のある場所を示している。

なお、a地点とb地点、c地点と自宅とd地点とe地点は、それぞれ東西方向に一直線上に並んでいる。また、a地点とc地点、b地点と自宅は、それぞれ南北方向に一直線上に並んでいる。

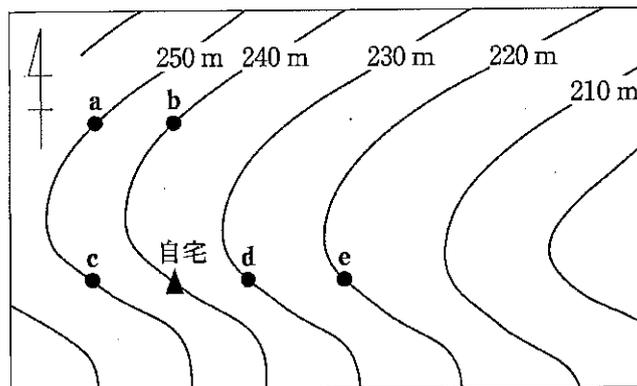


図2

2 図3は、ボーリング試料をもとに、自宅周辺のa地点～e地点の地層の重なり方を図で表したものである。ボーリング調査の結果から、自宅周辺の地層にはしゅう曲や断層、地層の上下関係の逆転はみられないこと、地層全体は平行に重なっているが、同じ角度で一定の方向に傾いていることがわかった。また、e地点のボーリング試料から化石が見つかっており、この化石について調べたところ、ピカリアという生物の化石であることがわかった。

- 3 Sさんは、ヒトのだ液のはたらきについて調べるため、次の実験を行いました。さらに、消化について調べました。問1～問4に答えなさい。(20点)

実験

次の1～6の順番で実験を行った。図1はそのようすを示したものである。

- 1 デンプン1gを水100 cm³に入れ、加熱して溶かし、デンプン溶液をつくった。
- 2 試験管A、試験管Bを用意し、1でつくったデンプン溶液をそれぞれの試験管に5 cm³ずつ入れた。
- 3 試験管Aにはうすめた自分のだ液1 cm³を、試験管Bには水1 cm³を加えてよく混ぜ合わせてから、それぞれの試験管を約40℃に保った湯の中に10分間入れた。
- 4 10分後、試験管Aの液を試験管Cと試験管Dに半分ずつ入れ、試験管Bの液を試験管Eと試験管Fに半分ずつ入れた。
- 5 試験管Cと試験管Eにヨウ素液を数滴ずつ加え、それぞれの試験管中の液体の色の変化を観察した。表1は、その結果をまとめたものである。
- 6 試験管Dと試験管Fにベネジクト液1 cm³を加えてからある操作を行い、それぞれの試験管中の液体の色の変化を観察した。表2は、その結果をまとめたものである。

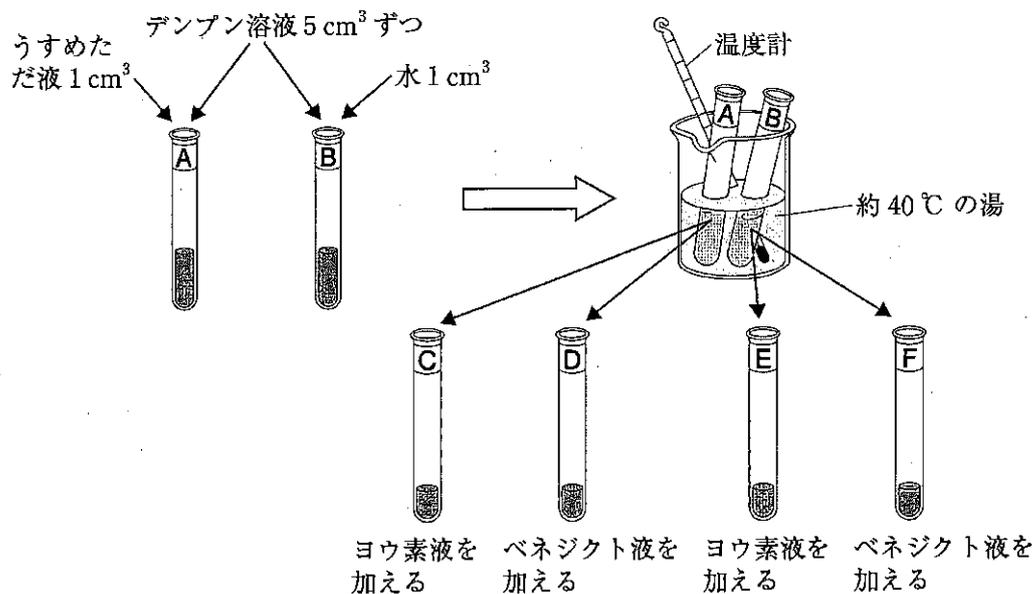


図1

ヨウ素液を加えた試験管	試験管C	試験管E
試験管中の液体の色の変化	変化しなかった	青紫色に変化した

ベネジクト液を加えてから、ある操作をした試験管	試験管D	試験管F
試験管中の液体の色の変化	赤かっ色の沈殿 <small>おん</small> ができた	変化しなかった

調べてわかったこと

実験後、ヒトの消化について調べ、わかったことを次の1～3にまとめた。

- 1 だ液のように、消化器官から分泌される液を消化液といい、消化液にはいくつか種類がある。
- 2 消化液には消化酵素がふくまれ、消化酵素は食物中の特定の成分にはたらく。ただし、消化液の中には消化酵素をふくまないものもある。
- 3 食物中の各成分が消化により最終的に分解されてできる物質は、おもに小腸から吸収される。図2は、小腸の内側にあるひだとその表面を拡大したものを模式的に表したものである。

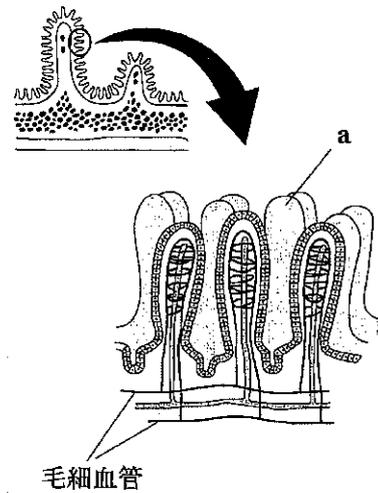


図2

問1 実験の3で、だ液のかわりに水を加えた実験も同時に行い、だ液を加えたものと比較したのはなぜですか。その理由を書きなさい。(3点)

問2 実験に関して、次の(1)、(2)に答えなさい。

- (1) 実験の6で行うある操作とはどのような操作か書きなさい。(3点)
- (2) 表1と表2の結果から、だ液にはどのようなはたらきがあるか書きなさい。(3点)

問3 調べてわかったことの2にあるように、食物中の成分は消化酵素のはたらきによって消化されます。食物中のタンパク質を消化する代表的な消化酵素とその消化酵素をふくむ消化液、タンパク質が消化により最終的に分解されてできる物質の名称をそれぞれ一つずつ書きなさい。(3点)

問4 調べてわかったことについて、次の(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 図2の小腸のひだの表面にあるaを何といいますか。その名称を書きなさい。(3点)
- (2) 図2のaの毛細血管に吸収された物質の多くは、血管を運んで肝臓に運ばれます。肝臓を図3のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(2点)
- (3) 肝臓には消化液をつくるはたらきがあります。肝臓で作られる消化液の名称を書きなさい。また、食物中にふくまれる成分のうち、この消化液が分解を助ける成分の名称を書きなさい。(3点)

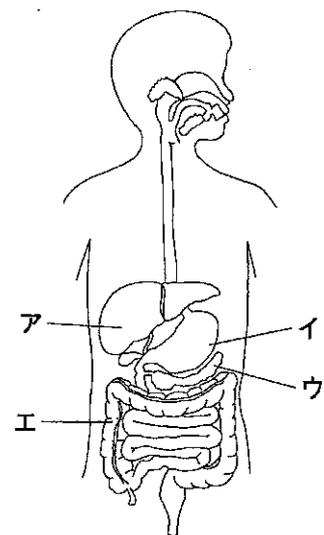


図3

4 水溶液に電流を流して、水溶液の性質を調べる実験を行いました。問1～問6に答えなさい。(20点)

実験1

(1) ビーカーに青色の塩化銅水溶液を入れ、
図1のように、炭素棒Aと炭素棒Bを電極
とした実験装置をつくり、導線をつないで
電流を流した。

しばらくすると、炭素棒Aの表面には
赤茶色の物質が付着した。また、炭素棒B
の表面には気体が発生した。

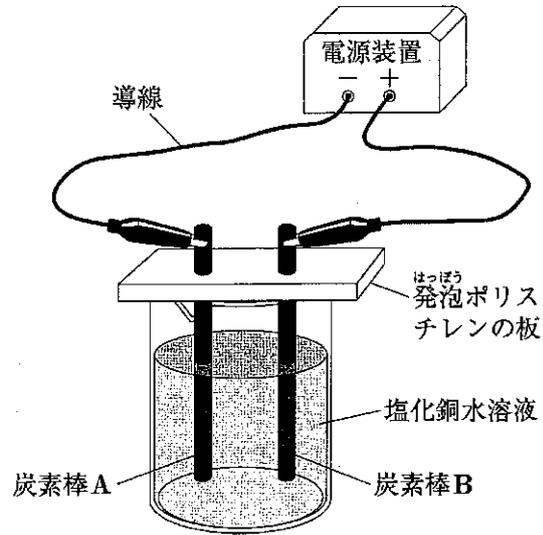


図1

(2) 図2のように、炭素棒Aに付着した赤茶色の物質を乾いたろ紙にとり、薬さじを使ってこすった。

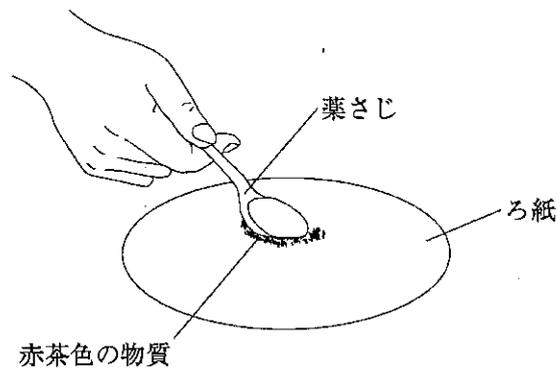


図2

(3) 次に、炭素棒Aの表面に付着した赤茶色
の物質を落としたあと、図3のように、
炭素棒Aと炭素棒Bにつなぐ導線を図1
とは逆につないで電流を流し、それぞれの
炭素棒のようすを観察した。

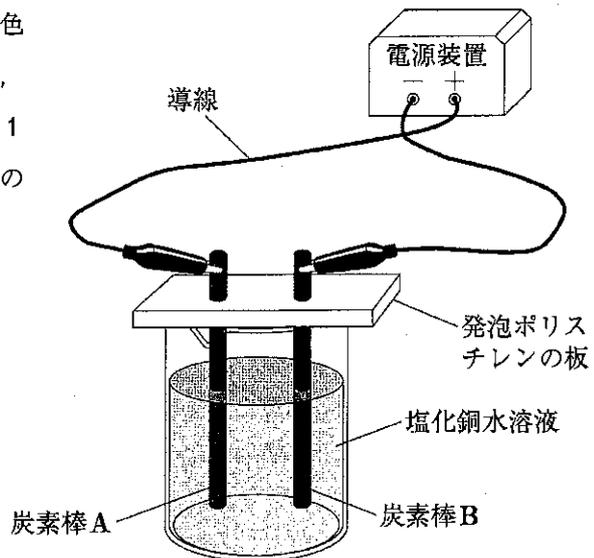


図3

実験2

ガラス板の上に、食塩水、または硫酸ナトリウム水溶液をしみこませたる紙をのせ、その上に青色のリトマス紙と赤色のリトマス紙を置いた。さらに、うすい塩酸をしみこませた糸を両方のリトマス紙にかかるように中央に置いた。次に、両端を電極用のクリップではさんで電源につなぎ電流を流した。図4は、このときのような様子を示したものである。

しばらくすると、図4のリトマス紙のア～エのうち1か所で、リトマス紙の色が変化し、その変化した部分が電極側にしだいに広がっていくようすが観察できた。

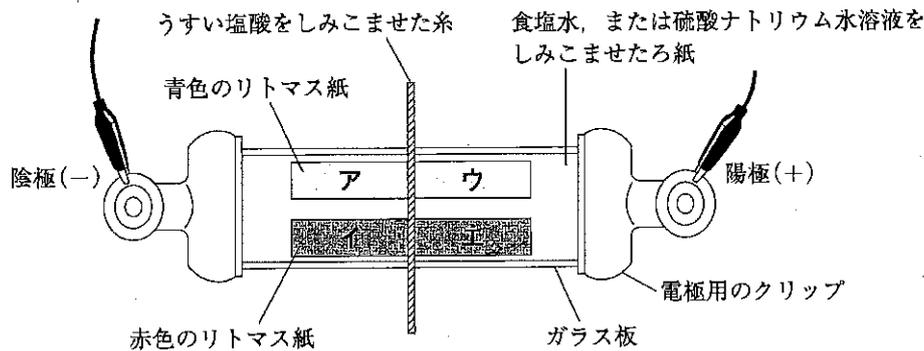


図4

- 問1 塩化銅が水に溶けてイオンに分かれるようすを、化学式とイオン式を使って表しなさい。(4点)
- 問2 実験1の(1)で、炭素棒Bの表面で発生した気体の性質について述べたものとして最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)
- ア においがなく、集めた気体に酸素が混ざりあった状態で火を近づけると爆発的に燃える。
- イ においがなく、石灰水を白くにごらせる。
- ウ 特有の刺激臭があり、殺菌作用や脱色作用がある。
- エ 特有の刺激臭があり、水に溶かすとアルカリ性を示す。
- 問3 実験1の(2)で、炭素棒Aに付着した物質を葉さじでこすったとき、その物質の表面のようすがどのように変化したか書きなさい。(3点)
- 問4 実験1の(3)で、炭素棒Aと炭素棒Bのそれぞれの表面のようすがどのように変化したか書きなさい。(3点)
- 問5 実験2で、純粋な水ではなく、食塩水、または硫酸ナトリウム水溶液をろ紙にしみこませた理由を書きなさい。(3点)
- 問6 実験2の図4のリトマス紙のア～エのうち、電流を流したときに、色の変化した部分が電極側にしだいに広がっていくようすが観察できたのはどこですか。図4のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。また、その選んだ場所において、リトマス紙の色が変化する理由を、関係するイオンの名称を用いて書きなさい。さらに、リトマス紙の色の変化した部分が電極側に広がっていく理由を書きなさい。(4点)

- 5 斜面と台車を使って、力と運動、エネルギーに関する実験を行いました。問1～問5に答えなさい。ただし、床は水平で、摩擦や空気抵抗、糸の質量は考えないものとし、斜面と床はなめらかにつないであるものとします。また、質量 100 g の物体にはたらく重力を 1 N とします。(20 点)

実験 1

- (1) 図1のように、台車を斜面上に静止させ、記録テープを記録タイマーに通して台車にはりつけた。その後、静止させた状態から静かに手をはなし、斜面を下る台車の運動のようすを記録した。実験には1秒間に50回打点する記録タイマーを使用した。

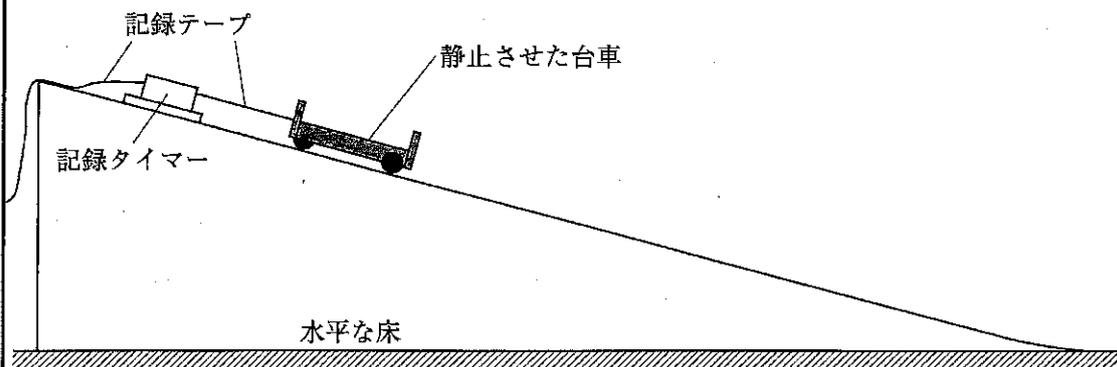


図1

- (2) 斜面を下っている間の台車の運動のようすについて、記録されたテープを調べた。

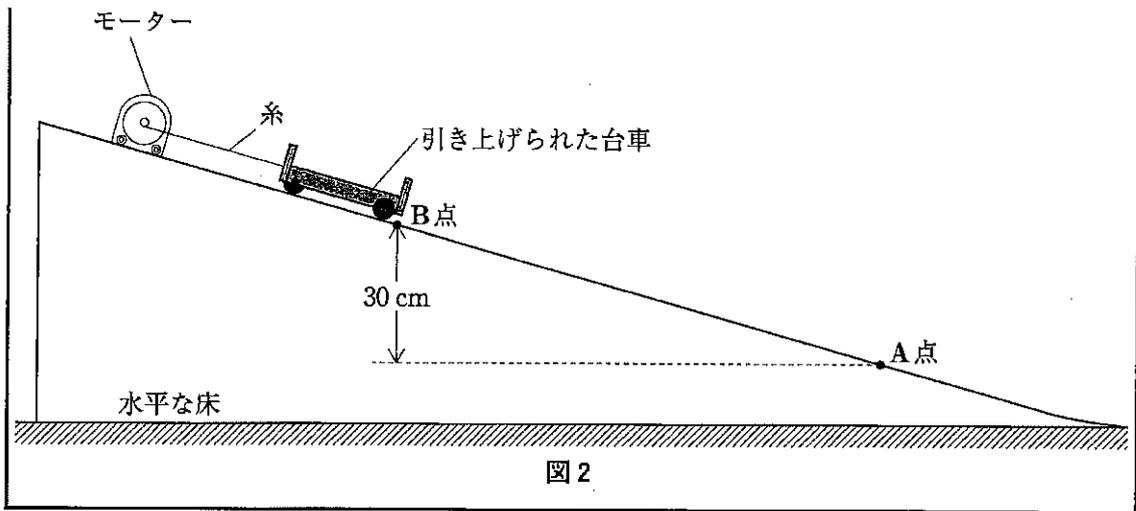
記録テープのはじめの部分は打点が重なっているため、その部分を切って除き、最初の打点から5打点ごとに切って、1本目から順に各テープの5打点ごとの長さを測った。次の表は、6本目までの5打点ごとの各テープの長さ、1本目からのテープの長さの合計についてまとめたものである。

測定したテープ	1本目	2本目	3本目	4本目	5本目	6本目	7本目
5打点ごとのテープの長さ[cm]	1.2	3.6	6.0	8.4	10.8	13.2	①
1本目からのテープの長さの合計[cm]	1.2	4.8	10.8	19.2	30.0	43.2	②

- (3) 斜面を下り終わった台車は、水平な床の上では等速直線運動をした。

実験 2

図2のように、モーターに3.0 Vの電圧をかけて動かし、一定の速さで糸を巻き取って、質量 500 g の台車を斜面にそって引き上げたところ、台車はA点からB点を一定の速さで移動した。このときの電流の値は常に一定で、100 mAであった。また、A点とB点の間の距離は120 cm、A点からB点までの高さは30 cmであった。



- 問 1 実験 1 の表の 6 本目までのデータから、7 本目の②は何 cm であると考えられますか。その値を求めなさい。(3 点)
- 問 2 実験 1 の表で、4 本目のテープが記録された区間の台車の平均の速さは何 cm/s か求めなさい。(3 点)
- 問 3 実験 1 の(3)で、台車が等速直線運動を続けているとき、台車にはたらいている力について正しく述べているものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3 点)
- ア 台車には力がまったくはたらいていない。
 - イ 台車には重力のみがはたらいている。
 - ウ 台車には進行方向にのみ力がはたらいていて、その大きさは一定である。
 - エ 台車には重力と垂直抗力がはたらいていて、この 2 力がつり合っている。
- 問 4 斜面の傾きを実験 1 の 2 倍にし、水平な床から台車までの高さは実験 1 と同じにして、実験 1 と同様に台車を走らせます。斜面を下り終わった台車が水平な床の上を運動しているときの速さは、実験 1 と比べてどうなるか書きなさい。また、そのようになる理由を、エネルギーという語句を使って書きなさい。(4 点)
- 問 5 実験 2 に関して、次の(1)、(2)に答えなさい。
- (1) モーターが台車を引く力は何 N か求めなさい。(3 点)
 - (2) A 点から B 点の間を移動しているときの台車の速さは何 m/s か求めなさい。また、計算の過程や考え方も書きなさい。ただし、モーターに供給した電気エネルギーのすべてが台車を引き上げるために利用されたものとします。(4 点)

(以上で問題は終わりです。)

受検番号	第	番
------	---	---

平成26年度学力検査問題

英 語 (14時20分～15時10分)
(50分間)

注 意

1 解答用紙について

- (1) 解答用紙は1枚で、問題用紙にはさんであります。
- (2) 係の先生の指示に従って、所定の欄^{かん}2か所に受検番号を書きなさい。
- (3) 答えはすべて解答用紙のきめられたところに、はっきりと書きなさい。
- (4) 解答用紙は切りはなしてはいけません。
- (5) 解答用紙の※印は集計のためのもので、解答には関係ありません。

2 問題用紙について

- (1) 表紙の所定の欄に受検番号を書きなさい。
 - (2) 問題は全部で5問あり、表紙を除いて8ページです。
- 最初に「放送を聞いて答える問題」を行います。
- 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。

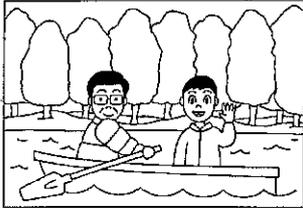
1 放送を聞いて答える問題(28点)

問題は、全部で7題あります。放送中メモを取ってもかまいません。各問題とも、英語は2回ずつ放送されます。

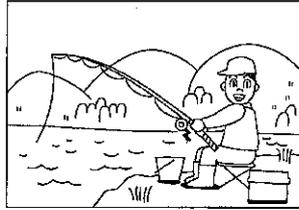
【問題1～問題3】

それぞれの会話を聞いて、質問に対する答えとして最も適切なものを、ア～エの中から1つずつ選び、その記号を書きなさい。(各2点)

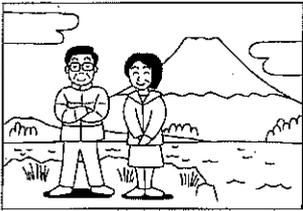
問題 1



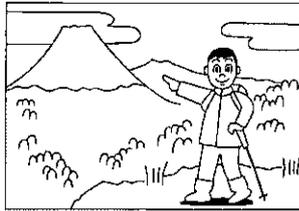
ア



イ

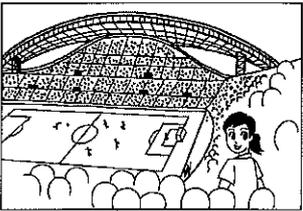


ウ



エ

問題 2



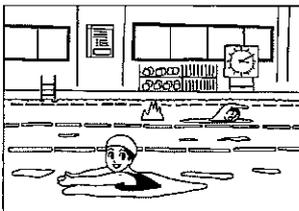
ア



イ



ウ



エ

問題 3

スピーチ コンテスト プログラム
11:30 開始
1 ミドリ 「・・・」
2 アキラ 「・・・」
3 ナオコ 「・・・」
(休憩)

ア

スピーチ コンテスト プログラム
11:30 開始
1 ナオコ 「・・・」
2 ミドリ 「・・・」
3 アキラ 「・・・」
(休憩)

イ

スピーチ コンテスト プログラム
11:35 開始
1 ミドリ 「・・・」
2 アキラ 「・・・」
3 ナオコ 「・・・」
(休憩)

ウ

スピーチ コンテスト プログラム
11:35 開始
1 ナオコ 「・・・」
2 ミドリ 「・・・」
3 アキラ 「・・・」
(休憩)

エ

【問題 4, 問題 5】

それぞれの「ある場面」を説明する英文を聞いて、質問に対する答えとして最も適切なものを、ア～エの中から1つずつ選び、その記号を書きなさい。(各2点)

問題 4

- ア I will tell you how to make it. イ Do you want to know how to make it?
ウ What will you make next time? エ Can you tell me how to make it?

問題 5

- ア I know your name and phone number. イ May I use your phone?
ウ May I ask your phone number? エ Will you write my name and phone number?

【問題 6】

Taro とクラスメートの Lucy との会話を聞いて、次の(1)～(3)の質問に日本語で答えなさい。
(各3点)

- | |
|--|
| (1) Taro の父が先月に買ったものは何ですか。
(2) Taro の母はいつも Taro にどのようなことを言っていますか。
(3) Taro は、英語を学習するのにどのような方法がよいと Lucy に言っていますか。 |
|--|

【問題 7】

オーストラリアから来た留学生の Bill がクラスで行ったスピーチを聞いて、その内容に対する(1)～(3)の質問の答えとして最も適切なものを、ア～エの中から1つずつ選び、その記号を書きなさい。(各3点)

(1) Question 1

- ア The basketball team.
イ The judo club.
ウ The soccer team.
エ The English club.

(2) Question 2

- ア In January.
イ In March.
ウ In May.
エ In June.

(3) Question 3

- ア Because he wanted to say "Nice to meet you" to the Japanese students.
イ Because he wanted to say "Nice to meet you" to the students in Australia.
ウ Because he wanted to say "Thank you" to the students in Australia.
エ Because he wanted to say "Thank you" to the Japanese students.

2 次の英文を読んで、問1～問4に答えなさい。(12点)

Junko and her little sister Yumi went shopping to buy a birthday present for their father.

A

They were looking for a T-shirt at a shop. **B** They found a white T-shirt and thought it was cool. Then Yumi found a nice blue T-shirt. They thought the blue T-shirt was (good) than the white one. But the blue T-shirt looked too small for their father. So they asked the man () worked there, "Do you have a large one in the same color?" He said, "Yes," and showed them a large one. Junko wanted to buy it. **C** Junko asked, "Why?" Yumi said, "I want both our father and mother to wear T-shirts in the same color." Junko thought it was a good idea, so she said to Yumi, "Let's buy those T-shirts for both of them." **D**

After Junko and Yumi came home, they gave the T-shirts to their father and mother. Junko and Yumi were very happy because they liked the presents.

問1 本文中の **A** ～ **D** のいずれかに、But Yumi wanted to buy one more T-shirt. という1文を補います。どこに補うのが最も適切ですか。 **A** ～ **D** の中から1つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

問2 下線部①について、(good)を適切な形にして、書きなさい。(3点)

問3 下線部②について、()にあてはまる最も適切な1語を、次のア～エの中から1つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

ア what イ who ウ how エ which

問4 本文の内容に関する次の質問の答えとなるように、()に適切な英語を書きなさい。
(3点)

Question : How many T-shirts did Junko and Yumi buy?

Answer : They ().

3 次は, Kenji, Yutaka, 担任の Ms. Ikeda と ALT の Mr. Davis が放課後の職員室で行った会話です。これを読んで, 問1~問7に答えなさい。*印のついている語句には, 本文のあとに〔注〕があります。(26点)

Ms. Ikeda : You looked tired in class this morning. Are you OK, Kenji?

Kenji : I'm OK now. Thank you for about me. I usually get up at seven, but I could not get up at that time. I practiced today's English speech until late last night. So I didn't have breakfast.

Mr. Davis : Oh, I see. Your speech was wonderful, but you didn't look well. So Ms. Ikeda and I were talking about you. We know you are studying harder than before. Do you sometimes study until late at night?

Kenji : Yes, sometimes.

Yutaka : You should sleep more and have breakfast.

Ms. Ikeda : That's right. I always say you should go to bed early, get up early and eat breakfast.

Mr. Davis : The early bird *catches the worm. Do you know what this means?

Kenji : No, I don't. What does it mean?

Mr. Davis : Getting up early will help you in many ways. For example, it will help your studies.

Kenji : That's true. I was hungry, so I could not *concentrate in class this morning.

Mr. Davis : I don't have enough time to eat breakfast sometimes, but I try to eat some fruit.

Yutaka : Mr. Davis, [fruit / of / what / you / like / kind / do]?

Mr. Davis : I like apples the best. How about you, Yutaka?

Yutaka : I like bananas and apples. When you eat bananas, they will give you *energy fast. Apples are also good. I hear that by eating one apple every day, you will not need to see a doctor.

Ms. Ikeda :

Yutaka : My sister studies *nutrition at university and sometimes tells me about her classes. She always eats breakfast with fruit.

Mr. Davis : How about you, Kenji? Do you like fruit too?

Kenji : I also like bananas. Japan *imports a lot of bananas from other countries. Now I am learning about *globalization in social studies class. My social studies teacher gave us homework, so I went to the *supermarket and looked at foods there. I found many foods from foreign countries.

Mr. Davis : You two are great students. We can learn about a lot of things from fruit. Yutaka, can you make an English speech about fruit and nutrition in class next week?

Yutaka : Sure. I have to study more about them.

Ms. Ikeda : Kenji, you made a good speech today. Now, how about writing an *essay? Our city is having an essay *contest now. The *title is "Globalization and the Future of Japan." You can write about the things you learned in social studies class.

Kenji : Writing an essay? It sounds difficult.

Mr. Davis : I believe you can do it! I will help you.

Kenji : OK. I'll try. I'm interested in globalization.

Yutaka : But you should not write it late at night.

Mr. Davis : Yutaka is right. Remember the things Ms. Ikeda always says.

Kenji : I'll try to be an early bird and write my essay before going to school.

〔注〕 catch the worm……虫をとらえる	concentrate……集中する
energy……エネルギー	nutrition……栄養学
import～……～を輸入する	globalization……グローバル化
supermarket……スーパーマーケット	essay……作文
contest……コンテスト	title……題, タイトル

問 1 空欄 にあてはまる適切な 1 語を, 英語で書きなさい。(3 点)

問 2 []内のすべての語を正しい順序に並べかえて書きなさい。(4 点)

問 3 空欄 にあてはまる最も適切な 1 文を, 次のア～エの中から 1 つ選び, その記号を書きなさい。(4 点)

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| ア How do you know that? | イ Why did your sister know that? |
| ウ Where does your sister study? | エ What do you know about fruit? |

問 4 会話の中で, Mr. Davis が Remember the things Ms. Ikeda always says. と述べていますが, the things の具体的な内容とはどのようなものですか。日本語で書きなさい。(4 点)

問 5 会話の中で, Kenji が I'll try to be an early bird. と述べていますが, Kenji が伝えたい内容として最も適切なものを, 次のア～エの中から 1 つ選び, その記号を書きなさい。(3 点)

- ア Kenji wants to sleep more.
- イ Kenji wants to see a doctor.
- ウ Kenji will get up early.
- エ Kenji will write an essay at school.

問 6 会話の内容と合うものを, 次のア～エの中から 1 つ選び, その記号を書きなさい。(4 点)

- ア Mr. Davis knew Kenji always studied late at night, so he thought Kenji was a great student.
- イ Kenji liked bananas very much, so he went to the supermarket and looked for good ones.
- ウ Yutaka wanted to make a speech in the next class, so he told Mr. Davis about his idea.
- エ Kenji was interested in globalization, so he decided to write an essay about it.

問 7 次は, 後日の Kenji と Ms. Ikeda の会話です。自然な会話になるように, ()に 3 語以上の適切な英語を書きなさい。(4 点)

Ms. Ikeda : Are you writing the essay?

Kenji : Yes. I'm writing the essay now. When ()?

Ms. Ikeda : Well, today is Monday. I want to have it before this weekend.

4 次の英文を読んで、問1～問4に答えなさい。*印のついている語句には、本文のあとに〔注〕があります。(26点)

Mayumi and Ayako are students at Nishi Junior High School, and they are good friends. One day in May they met at the station to do some shopping. They saw a new building by the station and some new shops on the first floor. They also saw that there weren't any more cherry trees in front of the station. Mayumi said, "Shopping at the new stores will be fun, but..." Ayako said, "We can't see the cherry blossoms next year."

A few days later, when Mayumi and Ayako were on their way home from school, they saw that some trees were *cut down in a small forest. They stopped walking, and then Mayumi said, "On the way to school this morning, these trees were a part of the small forest." Ayako said, "Today someone cut down these trees. I think more trees will be cut down." Mayumi said, "I think so too." She almost cried. She remembered seeing the beautiful trees in spring, *catching insects in summer and *picking up acorns in fall with Ayako and other friends. She liked the small forest very much.

The next day Mayumi talked to Mr. Ogawa at school. He was her science teacher. She talked to him about the cherry trees and the small forest. Mr. Ogawa understood how she felt. He said, "I think there are some *reasons for cutting down trees." Then he told her about the ideas of *sustainable *development and a sustainable *society. He thought she would be interested in them. She asked him to tell her more. He said, "Development is needed, but we also need to think about the environment for our future and our children's future." Mayumi thought it was a good idea, but she didn't know what to do. He said, "We should keep thinking about a sustainable society. We also should do something for the environment. There are many easy things we can do for the environment. For example, we can *turn off switches to *conserve electricity. Also I'm *growing *morning glories to make a *green curtain. You should begin with easy things you can do for the environment." She became interested.

After school Mayumi and Ayako went back home together. Mayumi told Ayako about talking with Mr. Ogawa. Ayako asked, "What is a green curtain?" Mayumi answered, "A green curtain *makes shade with plants like morning glories. It can make rooms cooler in summer, so we can conserve electricity." Ayako said, "I want to make green curtains at my house." Mayumi said, "Me too. Tomorrow let's talk about green curtains with our classmates. I want to make them at school too." Ayako said, "That's a good idea. Our classmates will like our ideas." Then Ayako told Mayumi about last night's TV news. Ayako said, "Some volunteers were *planting young trees by the river. I want to do volunteer work when I start high school." Mayumi thought that was a good idea too, so she said, "When we start high school, let's do something for the environment as volunteers and learn more about it." Ayako said, "Let's do it!"

〔注〕 cut……cut～(～を切る)の過去分詞形	catch insects……虫をつかまえる
pick up acorns……どんぐりを捨てる	reason……理由
sustainable……持続可能な	development……開発
society……社会	turn off switches……スイッチを切る
conserve electricity……電気を節約する	grow～……～を育てる
morning glory……アサガオ	
green curtain……緑のカーテン, グリーンカーテン	
make shade with plants……植物で日かげをつくる	
plant～……～を植える	

問 1 本文の内容に合うように、次の(1)と(2)の英語に続けるのに最も適切なものを、ア～エの中から1つずつ選び、その記号を書きなさい。(各3点)

(1) When Mayumi and Ayako saw that some trees were cut down in a small forest,

- ア they wanted to see the cherry blossoms next year.
- イ they were on the way to school in the morning.
- ウ they thought more trees would be cut down.
- エ they wanted to plant trees there.

(2) Mr. Ogawa thought

- ア he needed to study more about the idea of sustainable development.
- イ the idea of a sustainable society was too difficult for Mayumi.
- ウ Mayumi and Ayako were not interested in green curtains.
- エ there was something Mayumi could easily do for the environment.

問 2 本文の内容に関する次の質問に、英語で答えなさい。(4点)

Where did Mayumi and Ayako want to make green curtains?

問 3 Mayumi と Ayako は、高校に進学してどのようなことをしてみたいと述べていますか。日本語で書きなさい。(4点)

問 4 次の英文は、本文の内容をまとめたものです。次の(1)～(4)にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。(各3点)

Mayumi and Ayako were good friends. One day they saw that some trees were cut down in a small forest. Mayumi felt (1). The small forest was her favorite place.

The next day Mayumi talked with Mr. Ogawa. He gave her some ideas. He thought it was (2) to think about the environment for their future and their children's future. He also thought making green curtains was a good way to (3) the environment. Then Mayumi and Ayako talked. Ayako told her about the things she wanted to do in high school. Mayumi (4), and they shared the same ideas.

- 5 次の【条件】に従い、自分の行きたい場所について、自分の考えや気持ちなどを含め、まとまった内容の文章を5文以上の英文で書きなさい。(8点)

【条件】

- ① 1文目は if という語を使い、「もし日曜日が晴れならば、～に行きたい。」という文を、
解答欄の①に書きなさい。「～」の部分には自分の行きたい場所を書きます。
- ② 2文目は have という語を使い、①で書いた自分の行きたい場所に「行ったことがある」、
または「行ったことがない」という内容の文を、解答欄の②に書きなさい。
- ③ 3文目以降は、なぜそこに行きたいのかが伝わるように、解答欄の③に書きなさい。

(以上で問題は終わりです。)